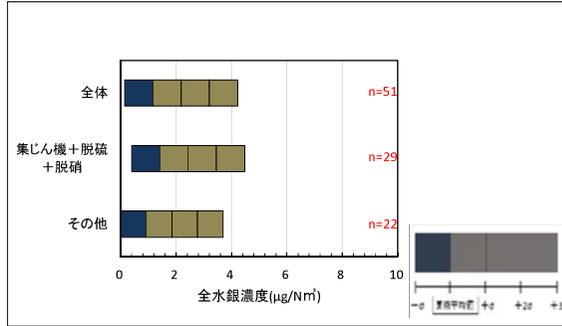
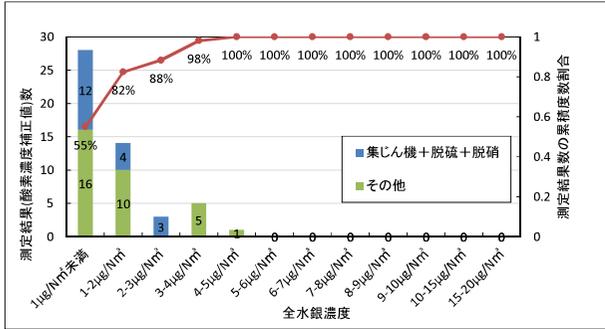


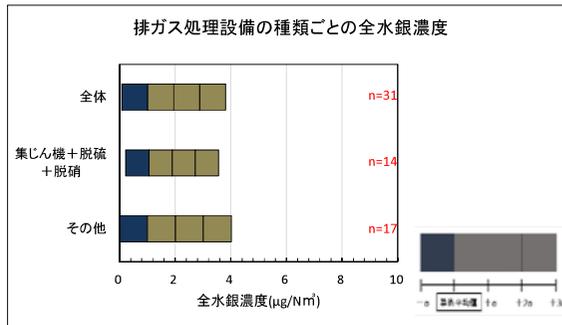
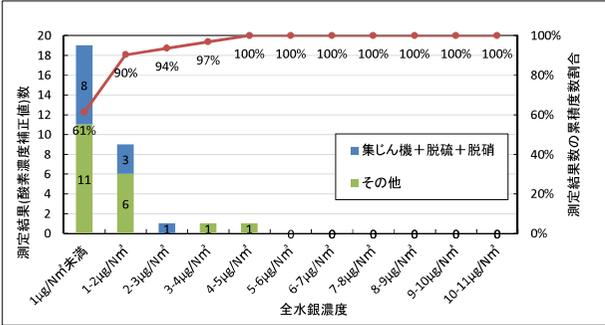
(1) 石炭火力発電所及び産業用石炭燃焼ボイラー
 (1-1) 石炭ボイラー(小型石炭混焼ボイラーを除く。)

<1> 環境省法のみ・データごと



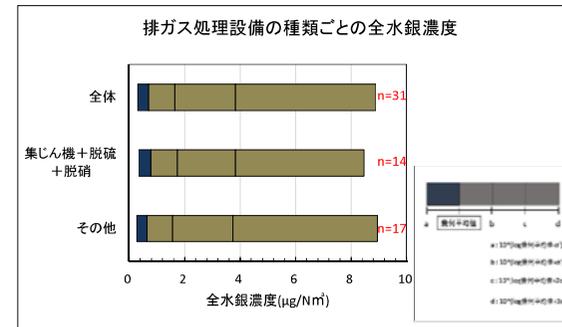
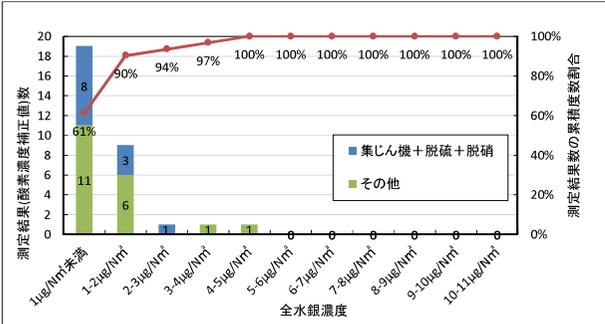
排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均	対数標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	29	1.3	3.7	0.2	1.4	1.0	1.0	2.3
その他	22	0.5	4.4	0.1	0.8	0.9	0.6	2.3
全体	51	0.8	4.4	0.1	1.2	1.0	0.8	2.4

<2> 環境省法のみ・施設の算術平均



排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	14	0.7	3.3	0.2	1.1	0.8
その他	17	0.6	4.4	0.1	1.0	1.0
全体	31	0.6	4.4	0.1	1.0	0.9

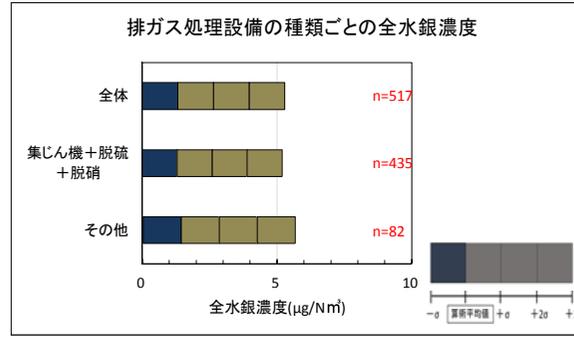
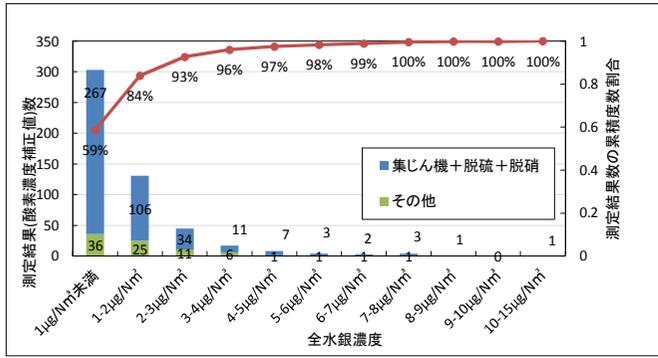
<3> 環境省法のみ・施設の幾何平均



排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	幾何平均値	標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	14	0.7	3.3	0.2	0.8	2.2
その他	17	0.6	4.4	0.1	0.7	2.4
全体	31	0.6	4.4	0.1	0.7	2.3

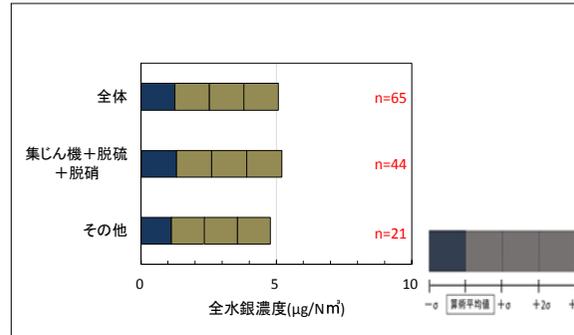
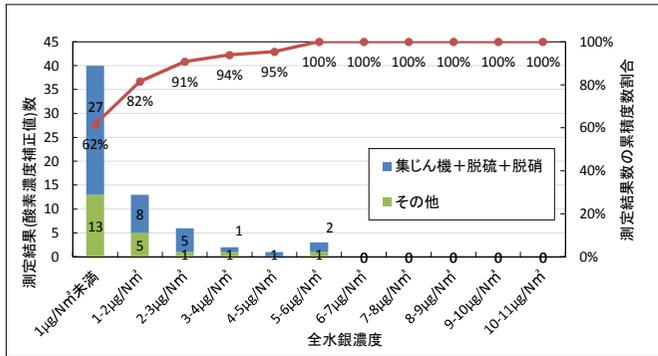
(1) 石炭火力発電所及び産業用石炭燃焼ボイラー
 (1-1) 石炭ボイラー(小型石炭混焼ボイラーを除く。)

<4> 環境省法以外・データごと



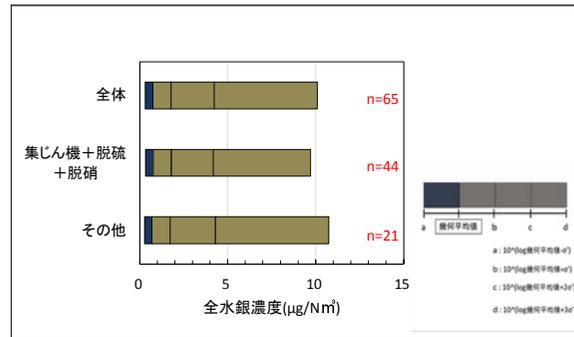
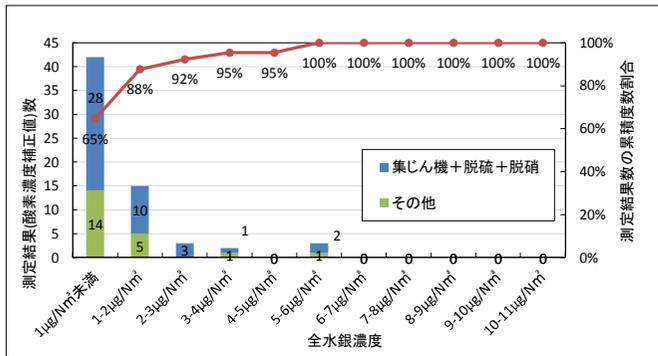
排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均	対数標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	435	0.7	13	0.1	1.1	1.3	0.7	2.6
その他	82	1.0	7.6	0.1	1.4	1.4	1.0	2.6
全体	517	0.7	13	0.1	1.2	1.3	0.7	2.6

<5> 環境省法以外・施設の算術平均



排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	44	0.9	5.7	0.2	1.3	1.3
その他	21	0.8	5.6	0.2	1.1	1.2
全体	65	0.8	5.7	0.2	1.3	1.3

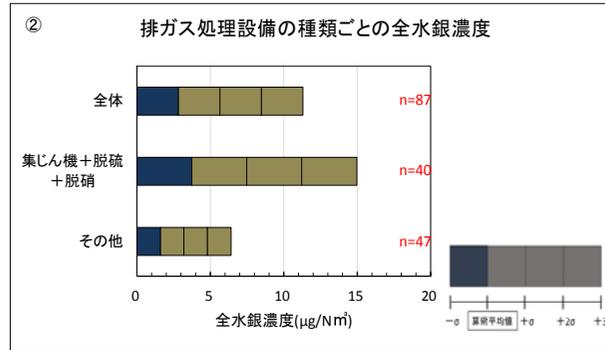
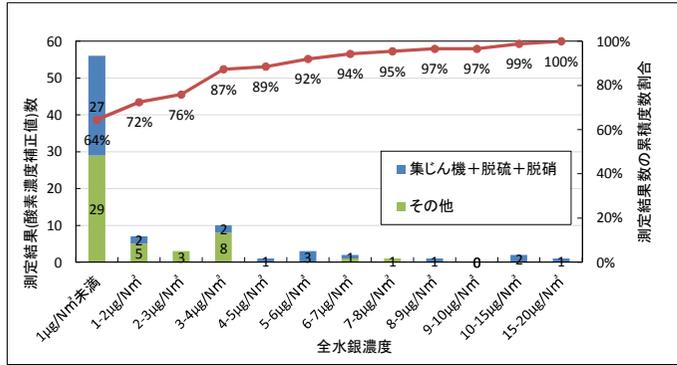
<6> 環境省法以外・施設の幾何平均



排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	幾何平均値	標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	44	0.7	5.7	0.2	0.8	2.3
その他	21	0.7	5.1	0.2	0.7	2.5
全体	65	0.7	5.7	0.2	0.7	2.4

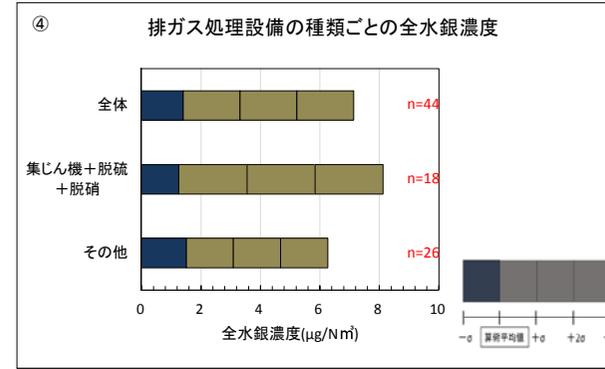
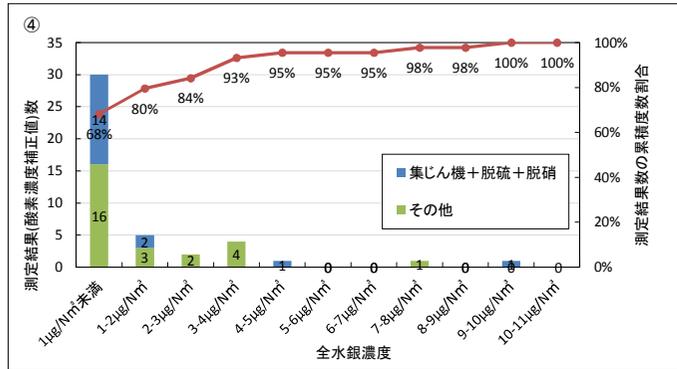
(1) 石炭火力発電所及び産業用石炭燃焼ボイラー
 (1-2) 小型石炭混焼ボイラー

<1> 環境省法のみ・データごと



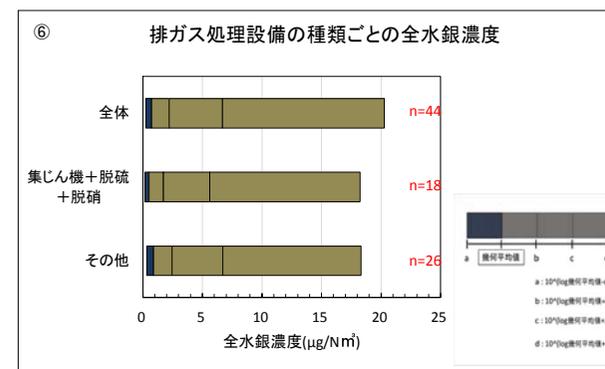
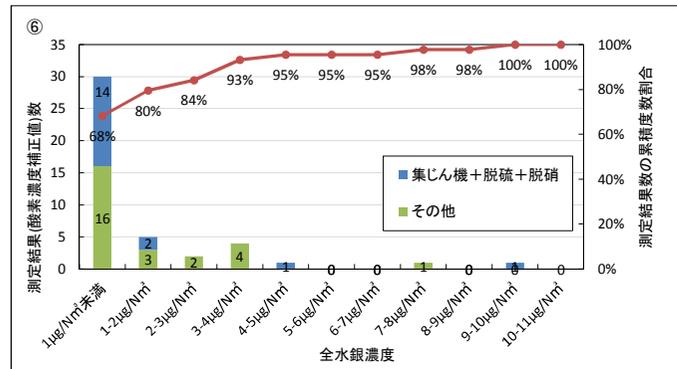
排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均	対数標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	40	0.4	16	0.1	2.3	3.7	0.6	5.2
その他	47	0.9	7.5	0.1	1.5	1.6	0.8	3.2
全体	87	0.8	16	0.1	1.9	2.8	0.7	4.1

<2> 環境省法のみ・施設の算術平均



排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	18	0.5	9.9	0.1	1.3	2.3
その他	26	0.9	7.5	0.1	1.5	1.6
全体	44	0.8	9.9	0.1	1.4	1.9

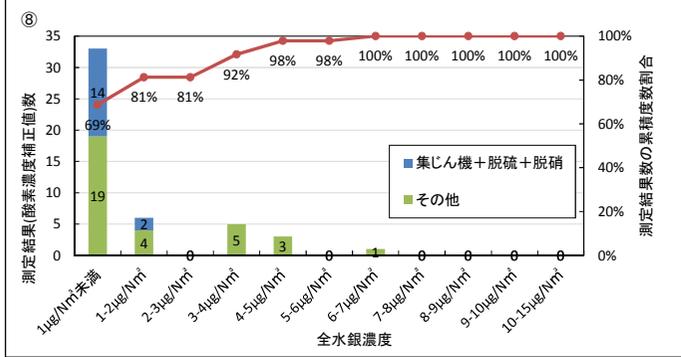
<3> 環境省法のみ・施設の幾何平均



排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	幾何平均値	標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	18	0.5	9.2	0.1	0.5	3.2
その他	26	0.9	7.5	0.1	0.9	2.7
全体	44	0.7	9.2	0.1	0.7	3.0

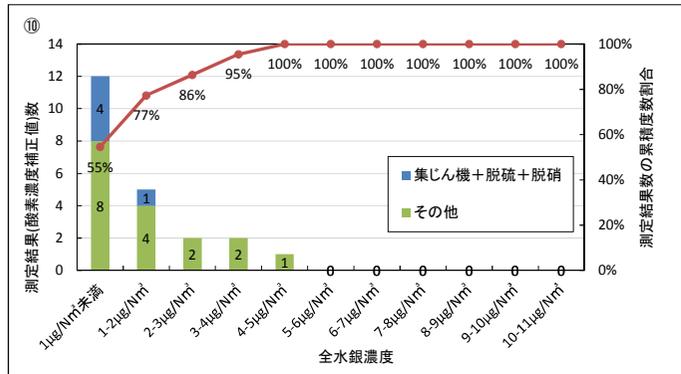
(1) 石炭火力発電所及び産業用石炭燃焼ボイラー
 (1-2) 小型石炭混焼ボイラー

<4> 環境省法以外・データごと

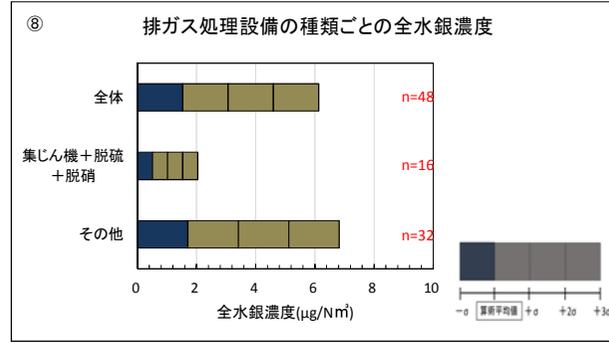
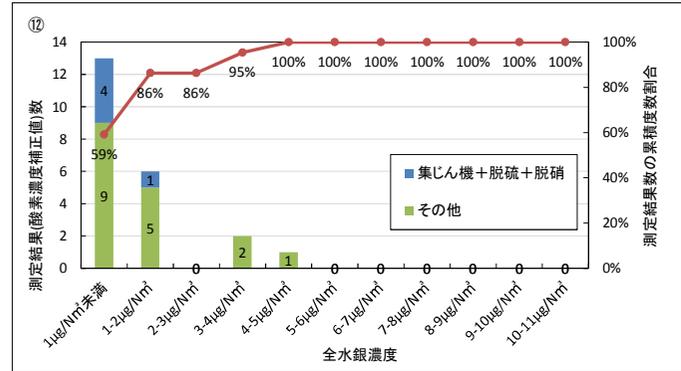


(※) この他、<0.1~12.9µg/Nm³という測定結果もある(平成26年度水銀大気排出抑制対策調査業務報告書(株式会社数理計画))。

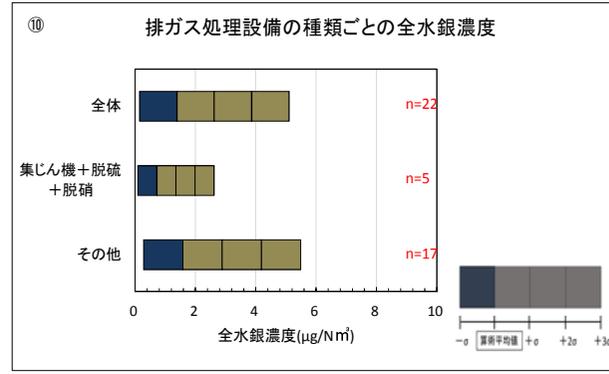
<5> 環境省法以外・施設の算術平均



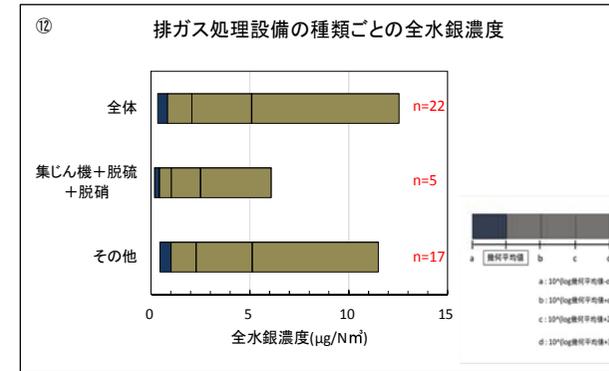
<6> 環境省法以外・施設の幾何平均



排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均	対数標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	16	0.2	1.9	0.1	0.5	0.5	0.3	2.6
その他	32	0.8	6.2	0.2	1.7	1.7	1.0	2.7
全体	48	0.6	6.2	0.1	1.3	1.5	0.7	3.1



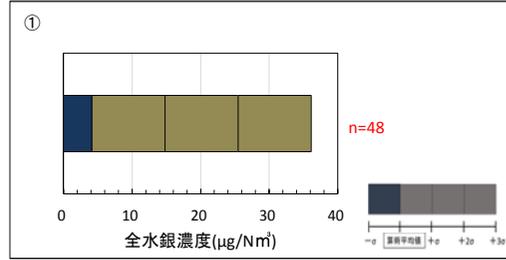
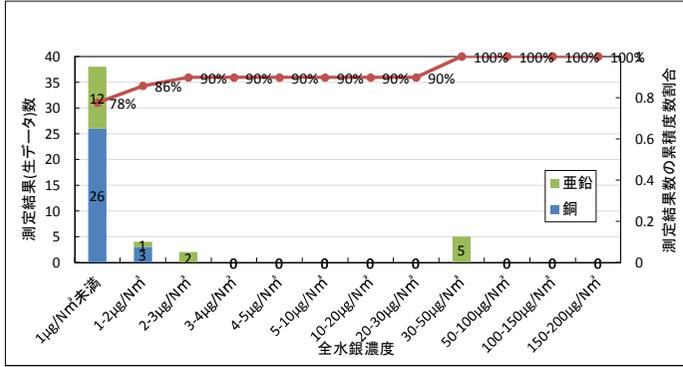
排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	5	0.4	1.9	0.2	0.7	0.6
その他	17	1.0	4.8	0.3	1.6	1.3
全体	22	0.9	4.8	0.2	1.4	1.2



排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	幾何平均値	標準偏差
集じん機+脱硫+脱硝	5	0.4	1.9	0.2	0.4	2.4
その他	17	0.9	4.8	0.3	1.0	2.2
全体	22	0.9	4.8	0.2	0.8	2.5

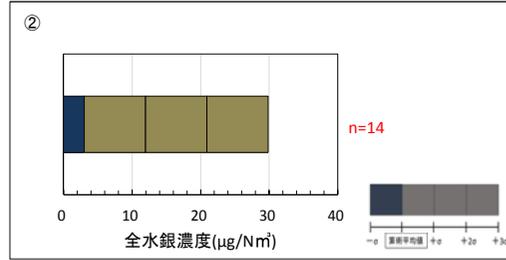
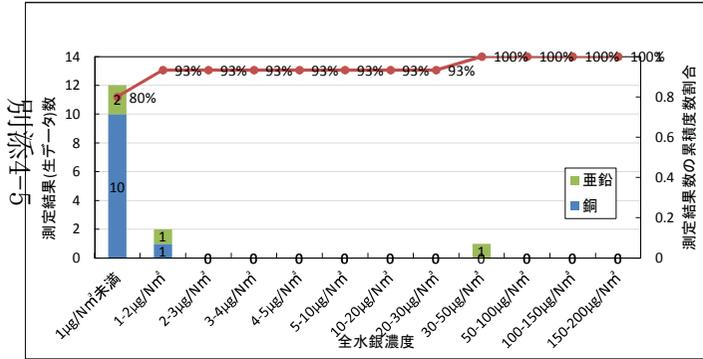
(2) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程（一次施設）

① 全金属（ただし、専ら粗鉛、粗銅、蒸留亜鉛の精製炉を除く）
 <1> 環境省法のみ・データごと



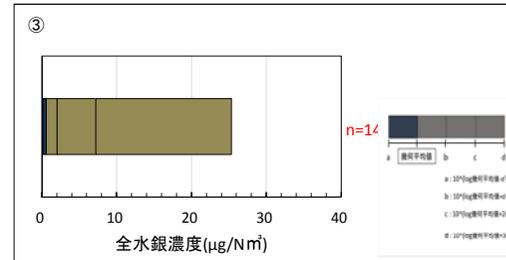
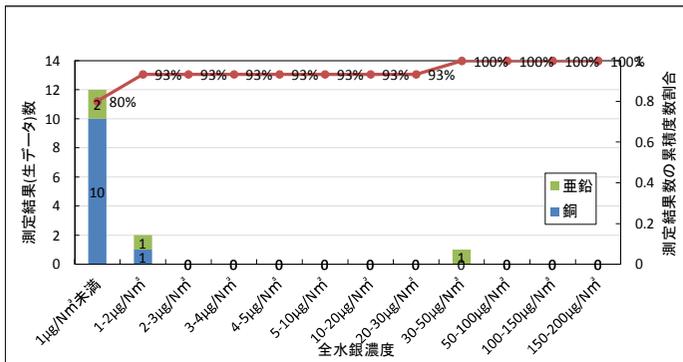
データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均	対数標準偏差
48	4	39	0.12	4	11	1	4.8

<2> 環境省法のみ・施設の算術平均



データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
14	0.5	35	0.3	3.0	8.9

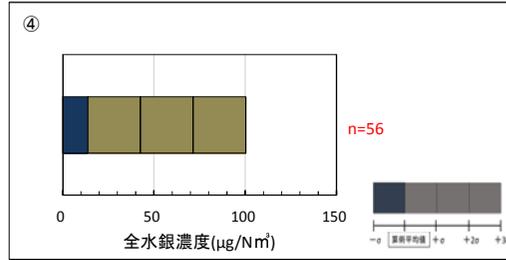
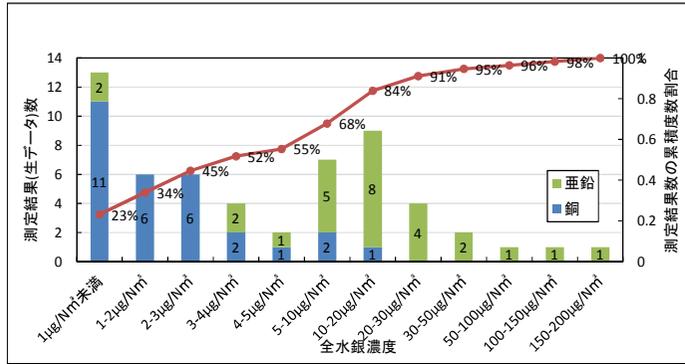
<3> 環境省法のみ・施設の幾何平均



データ数	中央値	最大値	最小値	幾何平均	対数標準偏差
14	0.4	35	0.2	3.0	8.9

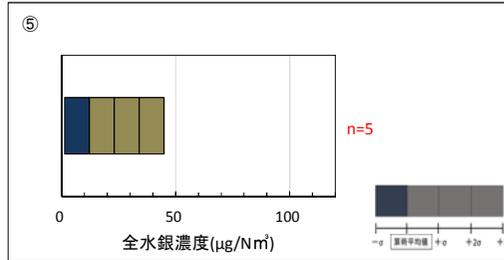
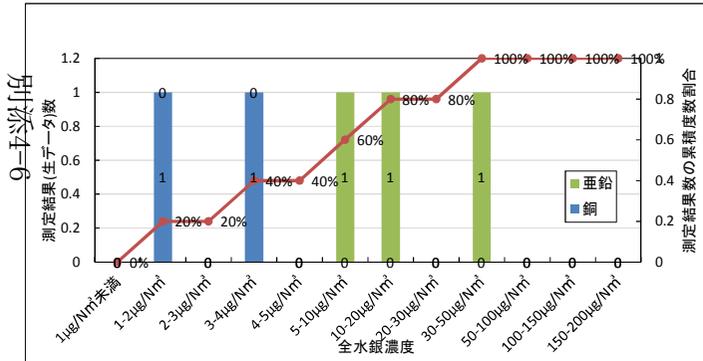
(2) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(一次施設)

① 全金属(ただし、専ら粗鉛、粗銅、蒸留亜鉛の精製炉を除く)
 <4> 環境省法以外・データごと



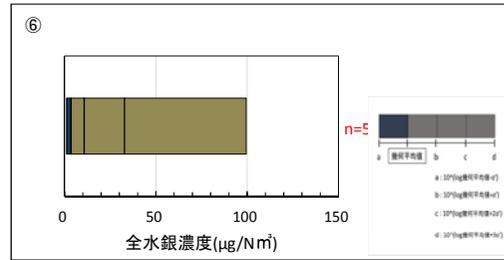
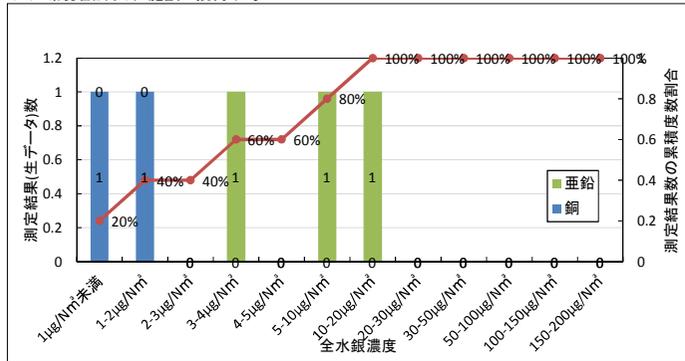
データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均値	対数標準偏差
56	3.2	154	0.1	13.8	29	3.5	6.0

<5> 環境省法以外・施設の算術平均



データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
5	9.6	32	1.2	12.2	10.9

<6> 環境省法以外・施設の幾何平均

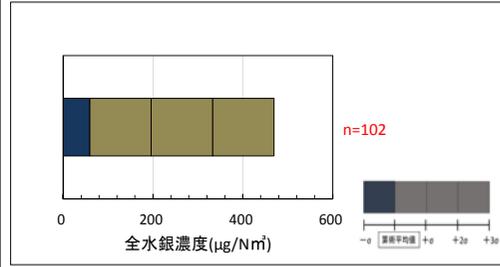
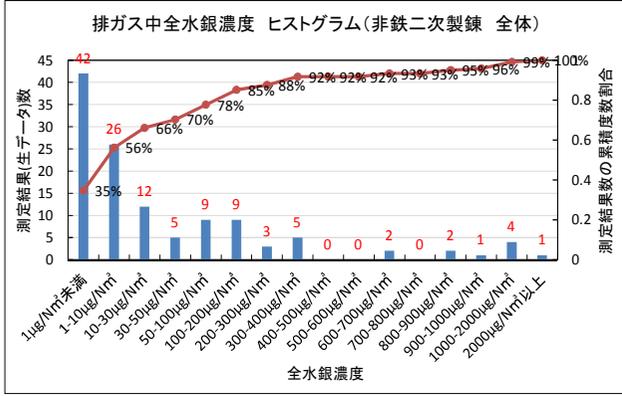


データ数	中央値	最大値	最小値	幾何平均値	対数標準偏差
5	3.4	17	0.7	6.2	6.0

(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

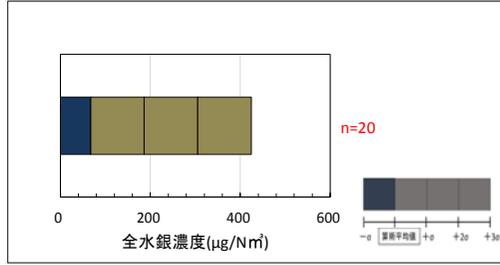
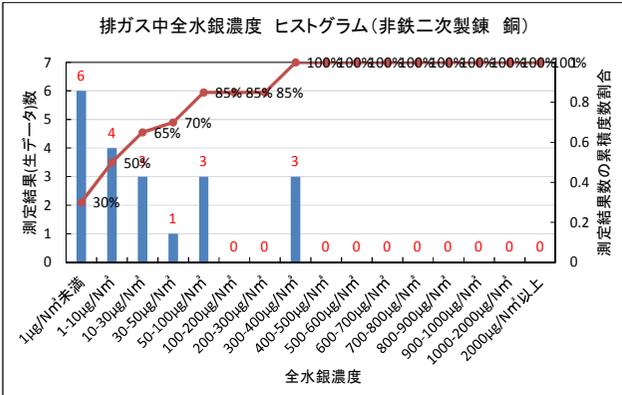
<1> 環境省法のみ・データごと

① 全金属

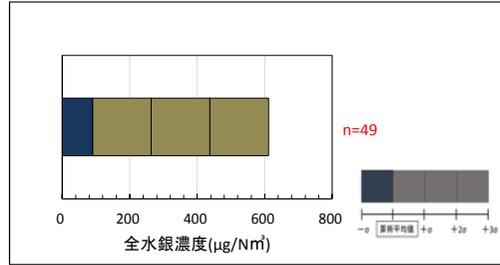
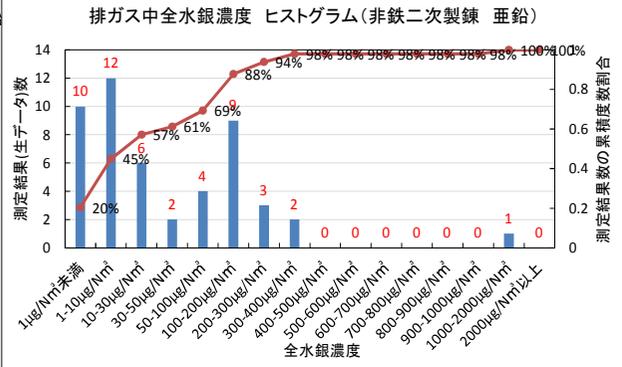


金属種	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均値	対数標準偏差
銅	20	6.1	360	0.1	68	119	6.1	14
亜鉛	49	15	1100	0.1	90	170	13	12
鉛	27	1.6	98	0.1	10	22	1.7	7.6
金	6	0.1	6.2	0.1	1.1	2.3	0.2	4.3
全体	102	4.6	1100	0.1	59	140	5	14

② 銅



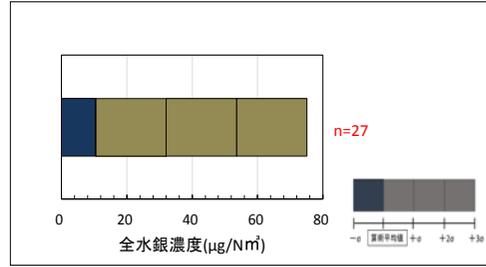
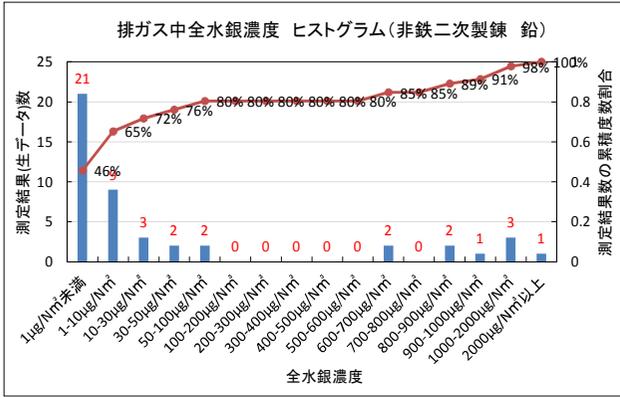
③ 亜鉛



(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

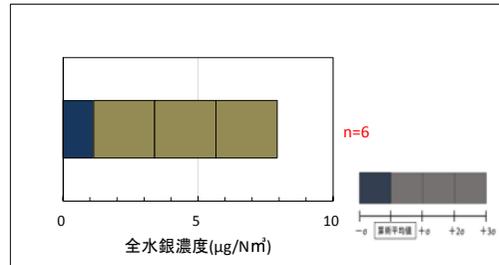
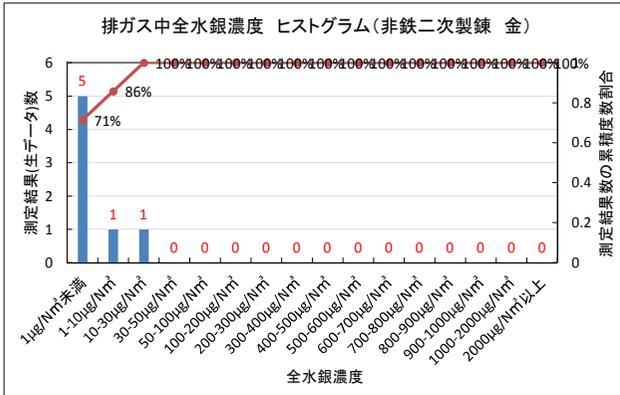
<1> 環境省法のみ・データごと

④鉛



金属種	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均値	対数標準偏差
銅	20	6.1	360	0.1	68	119	6.1	14
亜鉛	49	15	1100	0.1	90	170	13	12
鉛	27	1.6	98	0.1	10	22	1.7	7.6
金	6	0.1	6.2	0.1	1.1	2.3	0.2	4.3
全体	102	4.6	1100	0.1	59	140	5	14

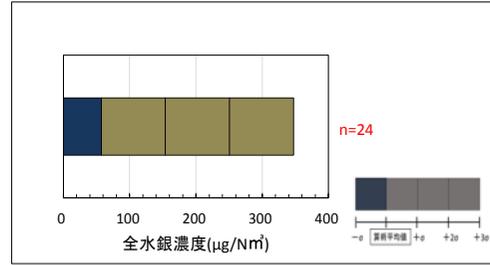
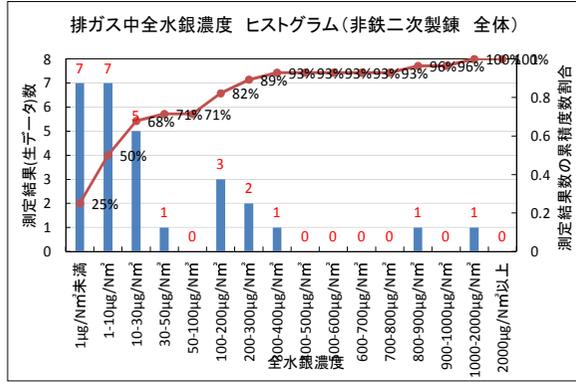
⑤金



(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

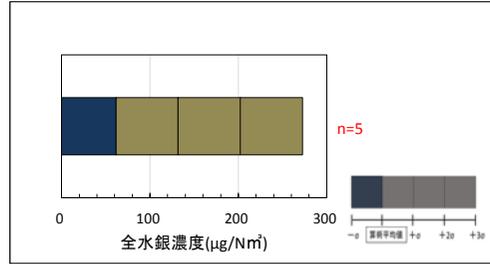
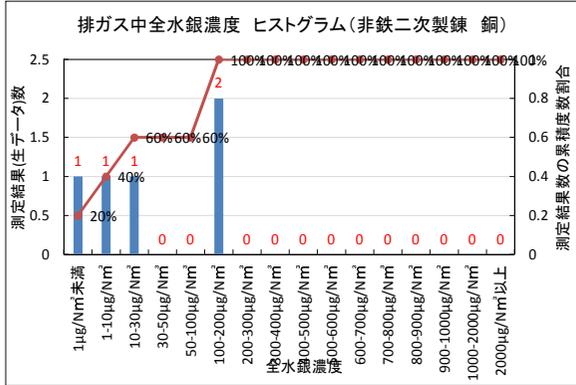
<2> 環境省法のみ・施設の算術平均

① 全金属

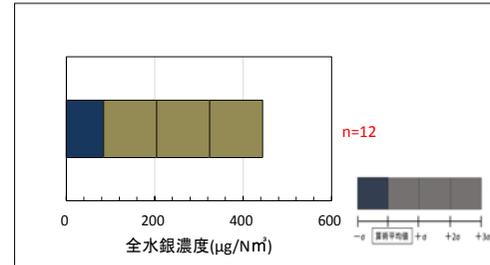
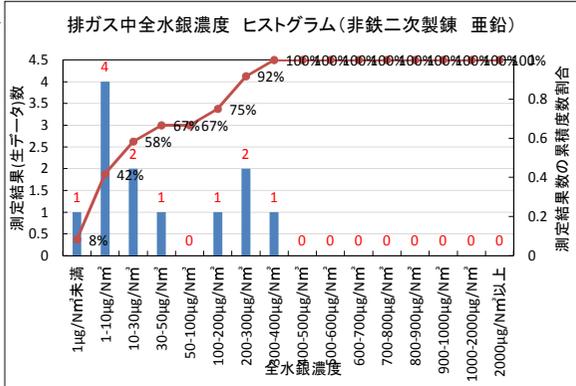


金属種	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
銅	5	11	150	0.4	62	70
亜鉛	12	20	390	0.2	85	120
鉛	5	2	24	0.1	9.4	10
金	2	3	6	0.1	3.2	3.0
全体	24	9	0.1	0.1	57	97

② 銅



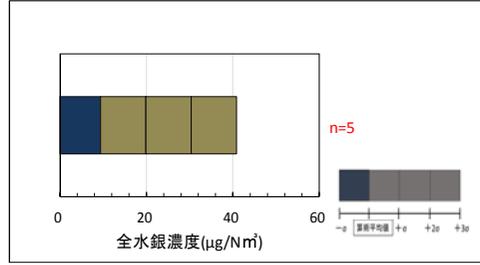
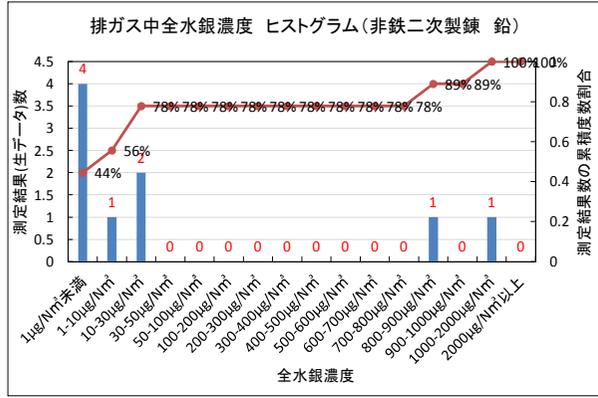
③ 亜鉛



(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

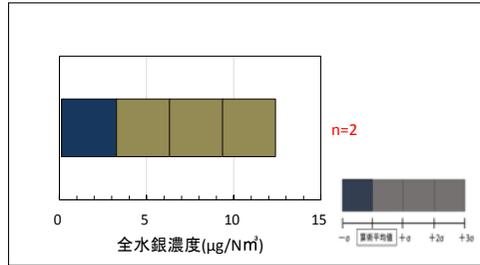
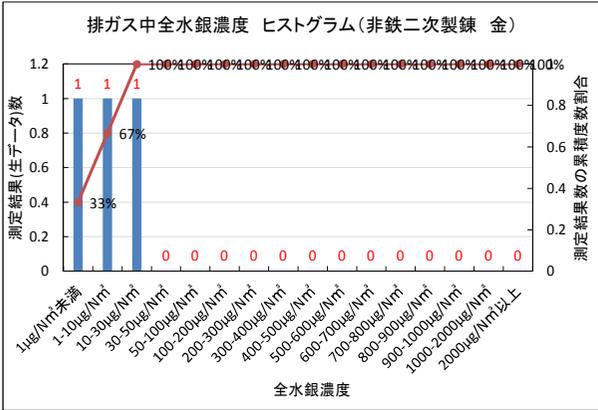
<2> 環境省法のみ・施設の算術平均

④鉛



金属種	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
銅	5	11	150	0.4	62	70
亜鉛	12	20	390	0.2	85	120
鉛	5	2	24	0.1	9.4	10
金	2	3	6	0.1	3.2	3.0
全体	24	9	0.1	0.1	57	97

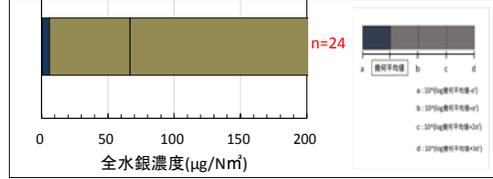
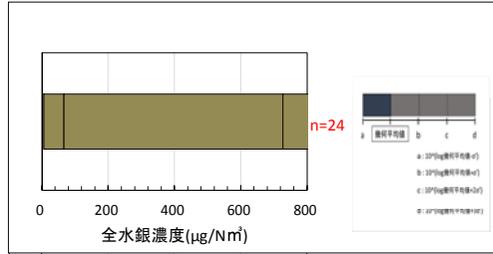
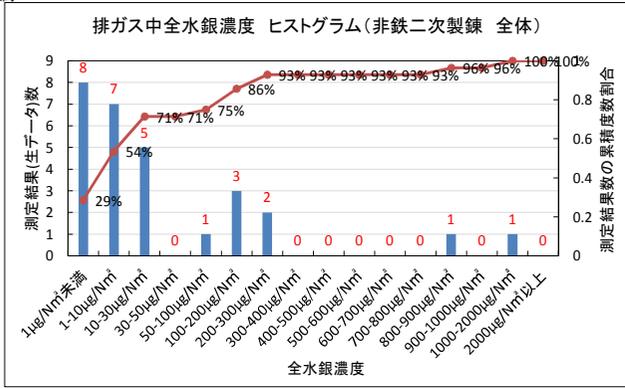
⑤金



(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

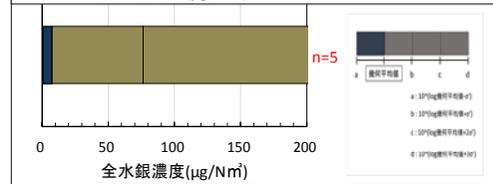
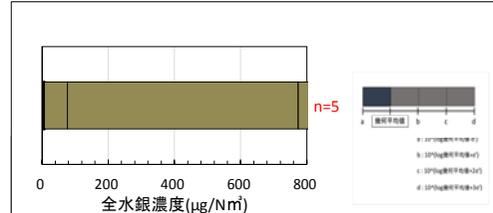
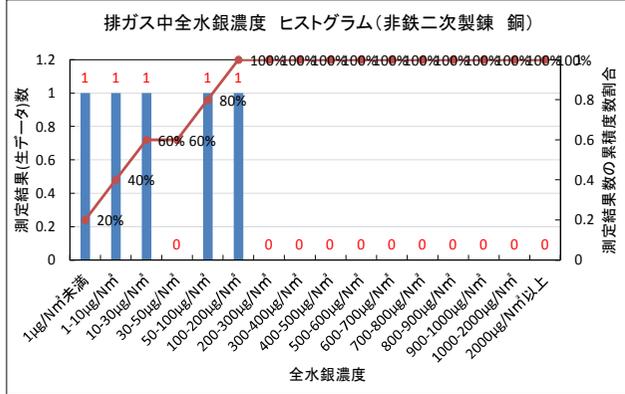
<3> 環境省法のみ・施設の幾何平均

① 全金属



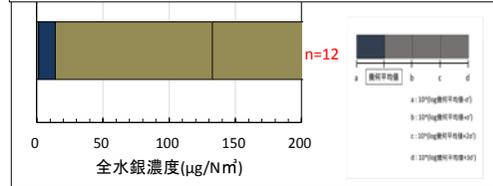
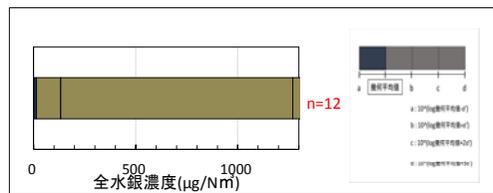
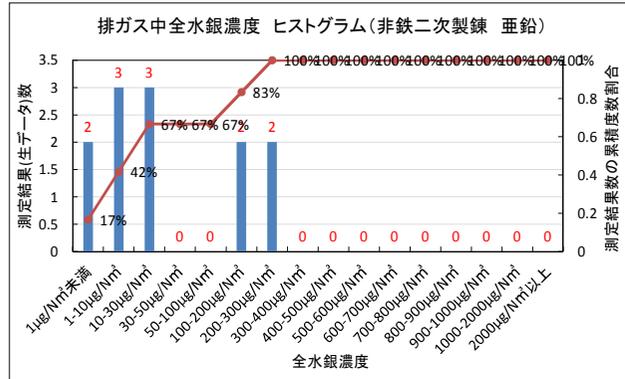
金属種	データ数	中央値	最大値	最小値	幾何平均値	対数標準偏差
銅	5	11	110	0.3	7.5	10
亜鉛	12	16	280	0.2	14	10
鉛	5	1.7	17	0.1	1.5	5.8
金	2	0.9	6.2	0.1	0.9	7.2
全体	24	5.9	280	0.1	6.1	11

② 銅



別添4-11

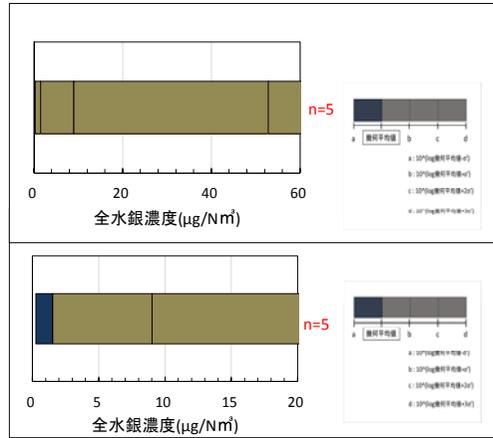
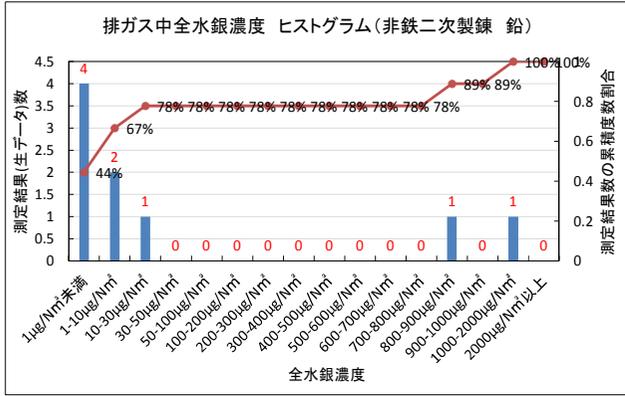
③ 亜鉛



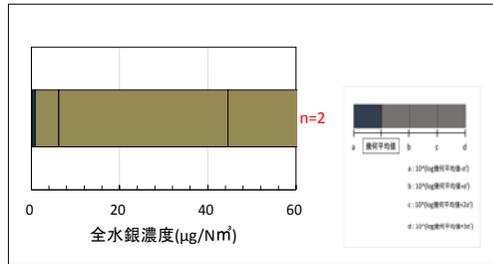
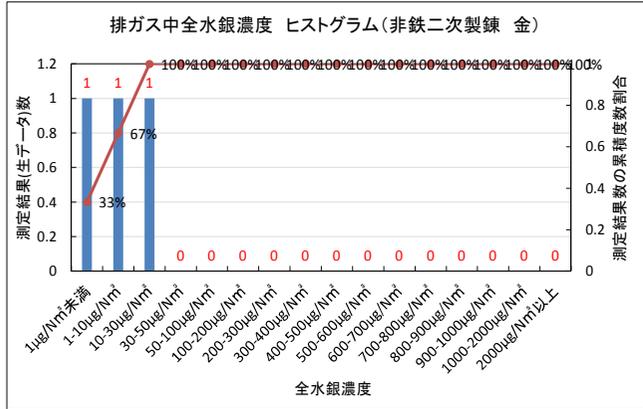
(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

<3> 環境省法のみ・施設の幾何平均

④ 鉛



⑤ 金

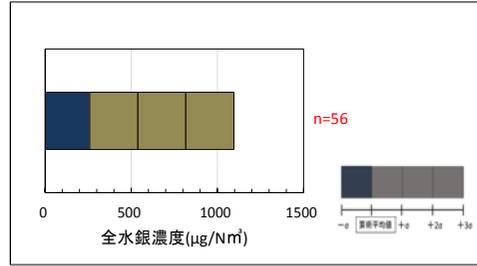
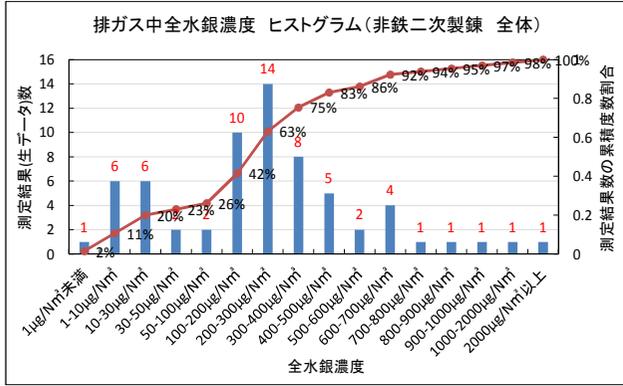


金属種	データ数	中央値	最大値	最小値	幾何平均値	対数標準偏差
銅	5	11	110	0.3	7.5	10
亜鉛	12	16	280	0.2	14	10
鉛	5	1.7	17	0.1	1.5	5.8
金	2	0.9	6.2	0.1	0.9	7.2
全体	24	5.9	280	0.1	6.1	11

(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

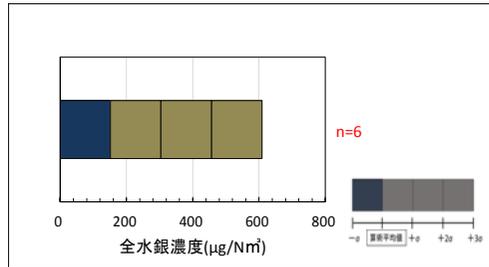
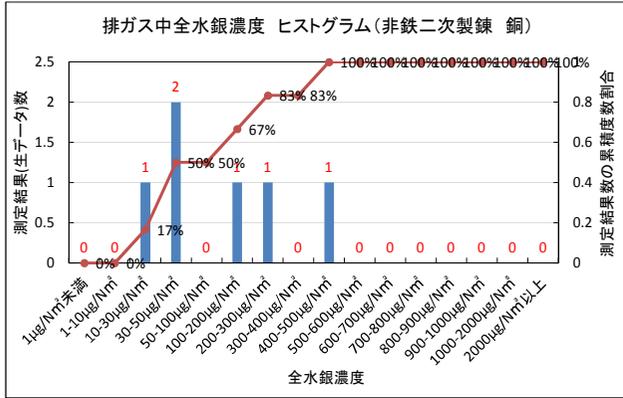
<4> 環境省法以外・データごと

① 全金属

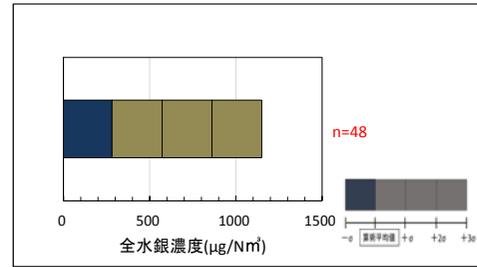
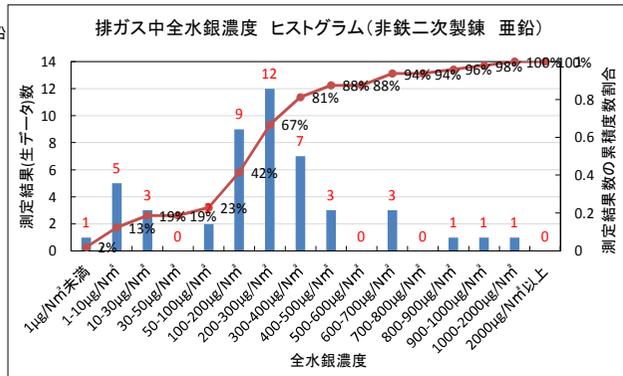


金属種	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均値	対数標準偏差
銅	6	82	430	14	150	68	77	3.5
亜鉛	48	210	1600	0.5	280	90	130	5.3
鉛	10	520	2000	1.8	560	10	240	7.1
金	1	16	16	16	16	1.1	83	5.2
全体	66	240	2000	0.5	16	59	140	5.5

② 銅



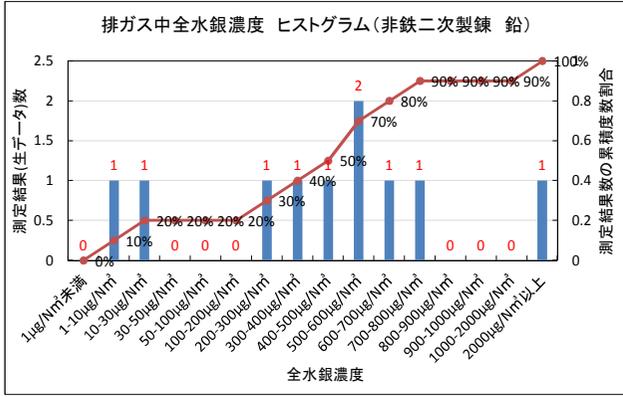
③ 亜鉛



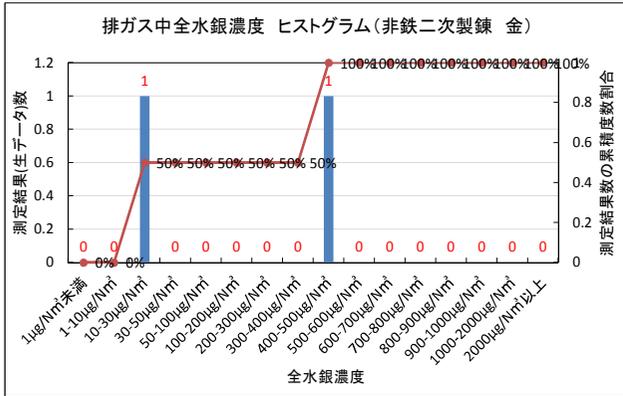
(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

<4> 環境省法以外・データごと

④鉛



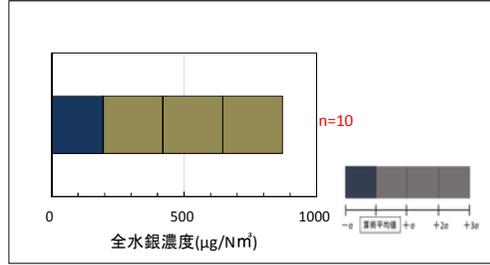
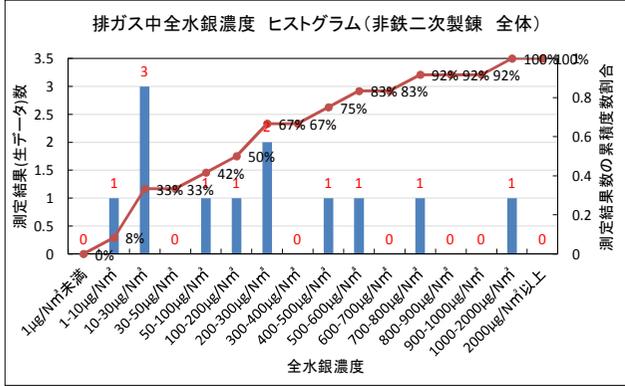
⑤金



(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

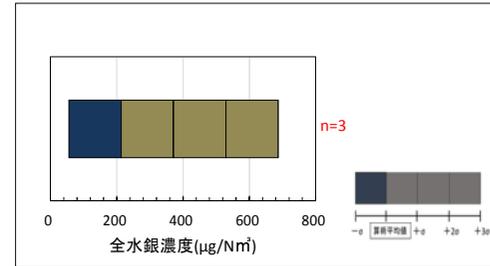
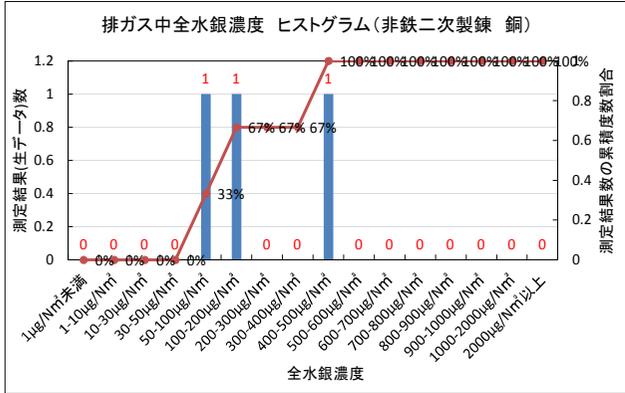
<5> 環境省法以外・施設の算術平均

① 全金属

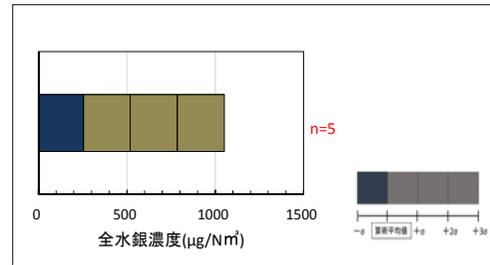
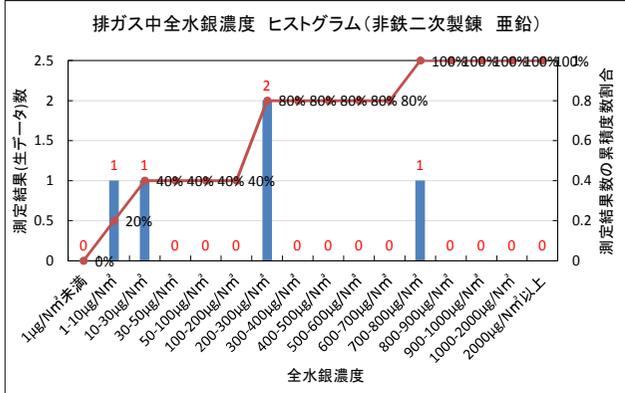


金属種	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
銅	3	150	430	56	210	160
亜鉛	5	250	740	3.1	250	270
全体	10	110	3.1	3.1	190	230

② 銅



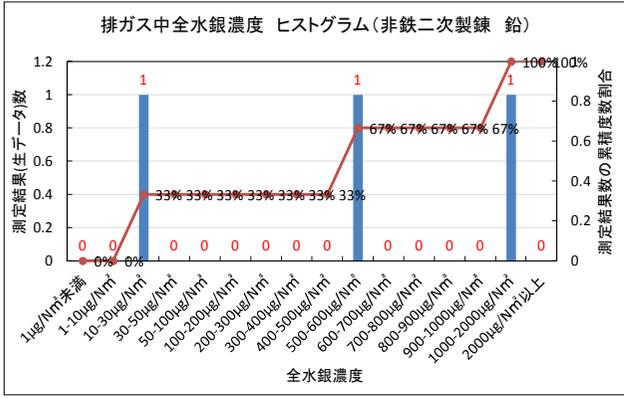
③ 亜鉛



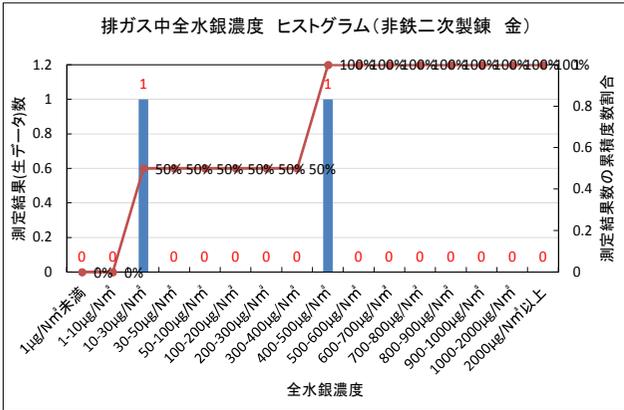
(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

<5> 環境省法以外・施設の算術平均

④鉛



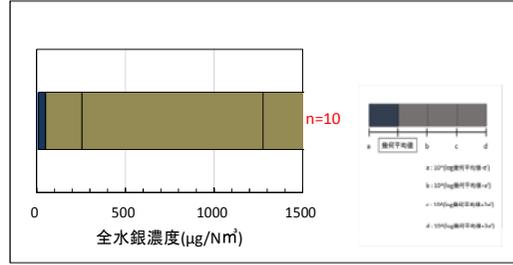
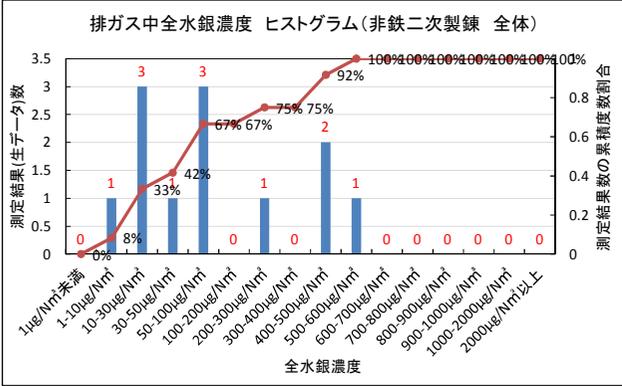
⑤金



(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

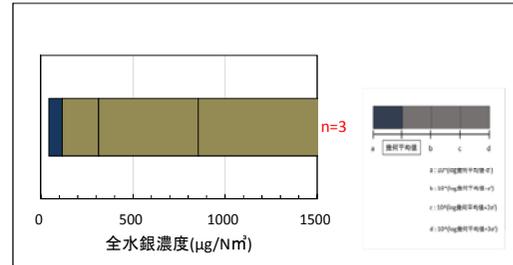
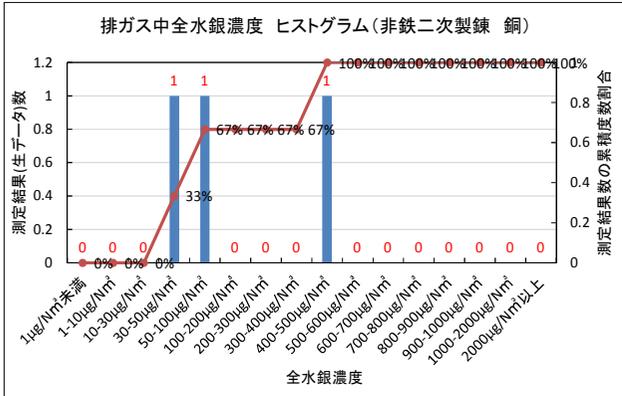
<6> 環境省法以外・施設の幾何平均

① 全金属

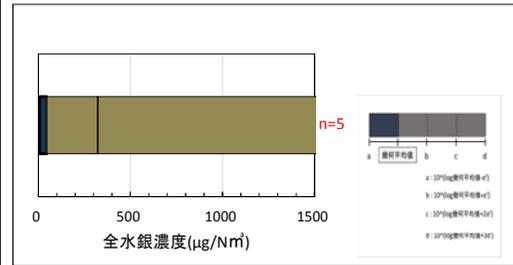
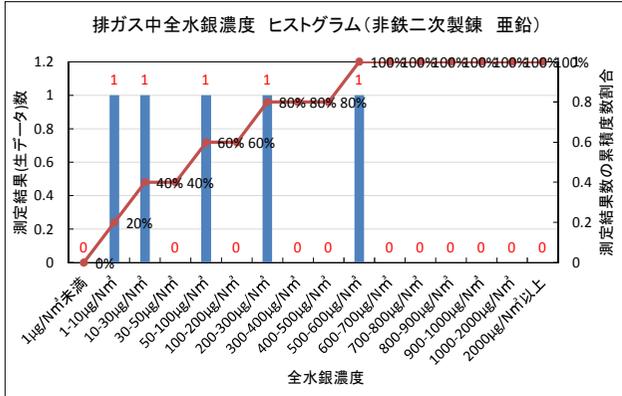


金属種	データ数	中央値	最大値	最小値	幾何平均値	対数標準偏差
銅	3	94	430	38	120	2.7
亜鉛	5	56	560	2.7	46	7.0
全体	10	46	560	2.7	45	5.6

② 銅



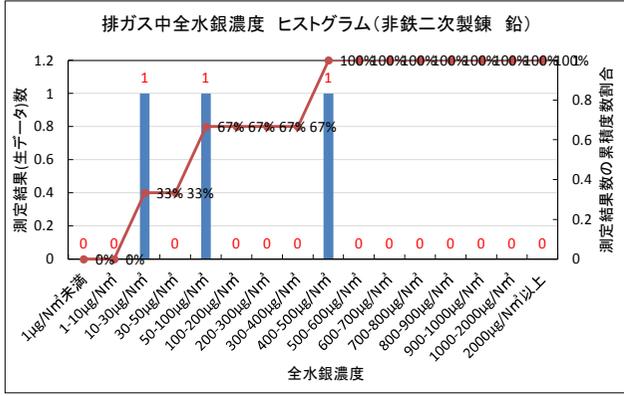
③ 亜鉛



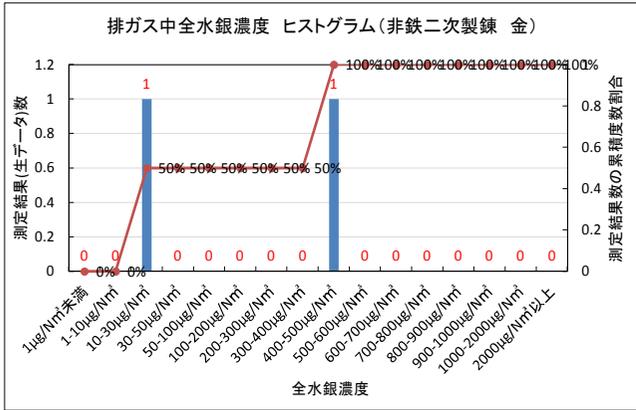
(3) 非鉄金属製造に用いられる製錬及び焙焼の工程(二次施設)

<6> 環境省法以外・施設の幾何平均

④鉛



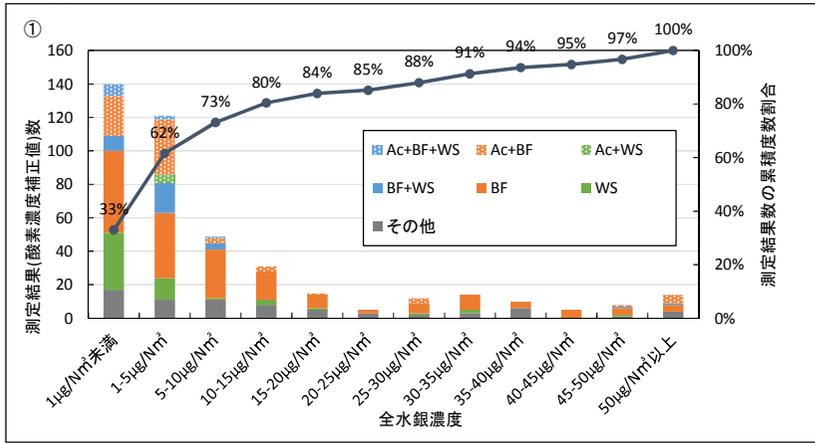
⑤金



(4) 廃棄物焼却施設

① 廃棄物焼却炉 (廃油専焼炉並びに水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱うものを除く。)

<1> 環境省法のみ・データごと



排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均値	対数標準偏差
Ac+BF+WS	10	0.4	8.5	0.1	1.3	2.4	0.4	4.0
Ac+BF	73	1.5	87	0.1	9.0	19	1.9	5.7
Ac+WS	5	1.3	1.5	1.0	1.3	0.2	1.3	1.1
BF+WS	32	2.2	45	0.02	3.9	7.6	1.8	3.9
BF	176	4.9	130	0.1	12	17	3.6	5.9
WS	56	0.2	49	0.1	4.2	9.4	0.6	7.3
その他	71	7.9	97	0.2	15	18	5.2	5.7
全体	423	2.2	130	0.02	10	17	2.4	6.6

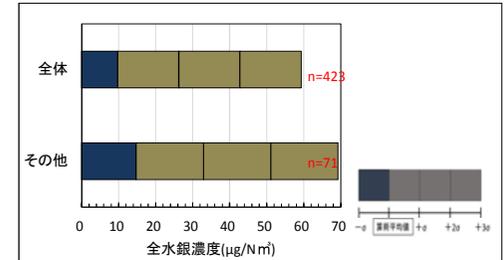
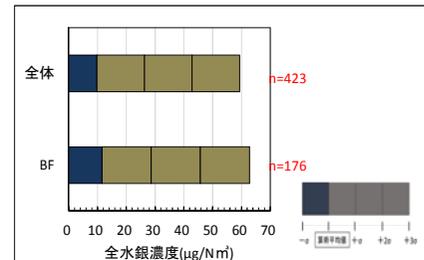
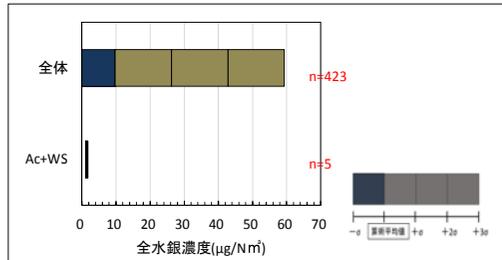
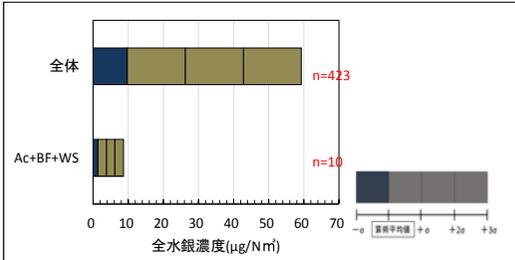
(1) Ac+BF+WS

(3) Ac+WS

(5) BF

(7) その他

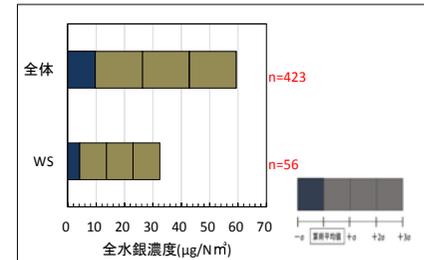
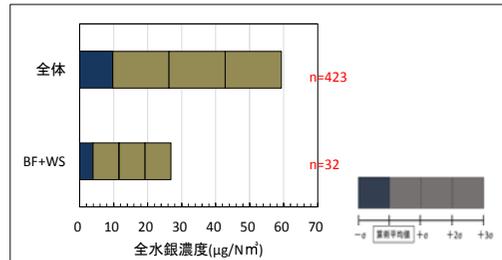
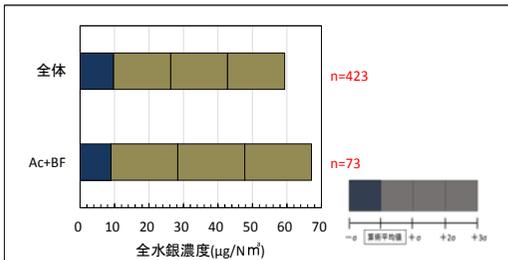
別添4-19



(2) Ac+BF

(4) BF+WS

(6) WS

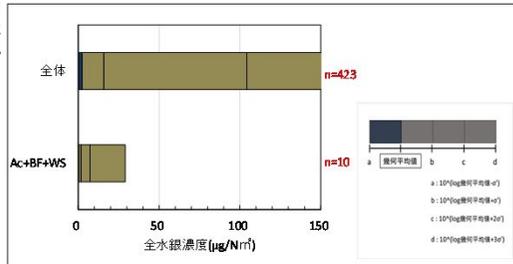


①廃棄物焼却炉(廃油専焼炉並びに水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱うものを除く。)

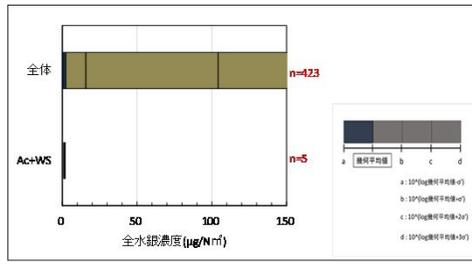
<1>環境省法のみ・データごと(対数標準偏差)

別添4-20

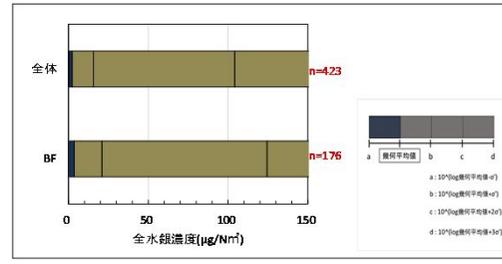
(1)Ac+BF+WS



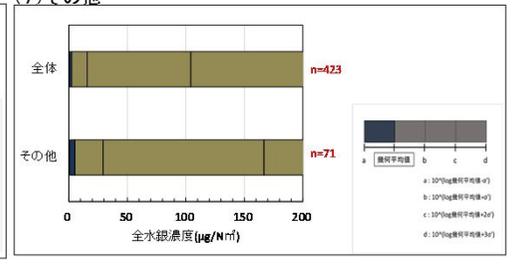
(3)Ac+WS



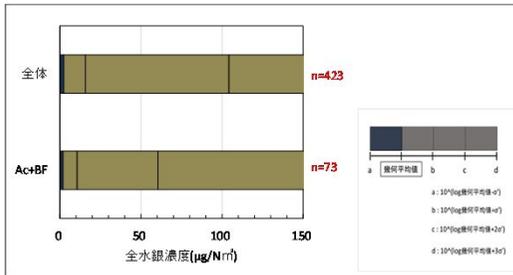
(5)BF



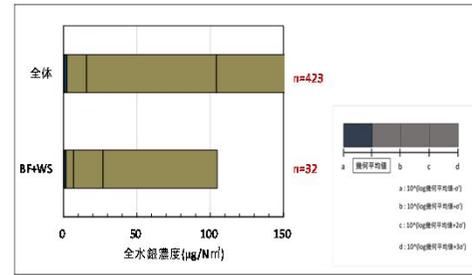
(7)その他



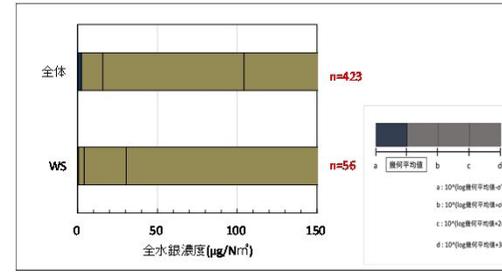
(2)Ac+BF



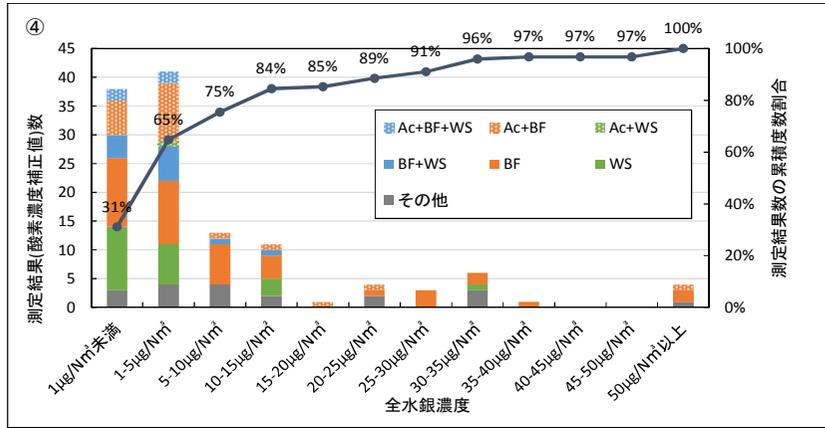
(4)BF+WS



(6)WS



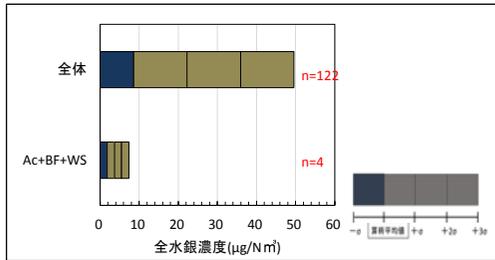
① 廃棄物焼却炉（廃油専焼炉並びに水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱うものを除く。）
 <2> 環境省法のみ・施設の算術平均



排ガス処理装置の	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
Ac+BF+WS	4.0	1.1	4.9	0.1	1.8	1.8
Ac+BF	21	1.7	72	0.1	7.4	16
BF+WS	12	2.0	12	0.02	3.0	3.5
BF	43	4.2	64	0.1	11	15
WS	22	0.9	31	0.1	4.1	7.2
その他	19	8.7	56	0.3	14	15
全体	122	2.3	72	0.02	8.6	14

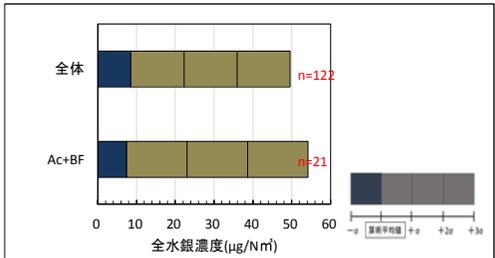
別添4-21

(1) Ac+BF+WS

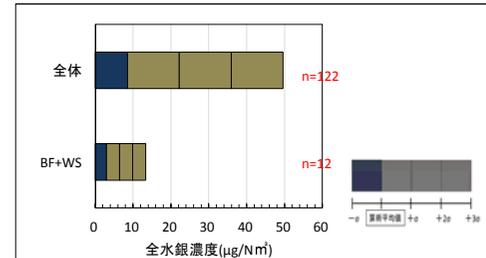


(2) Ac+BF

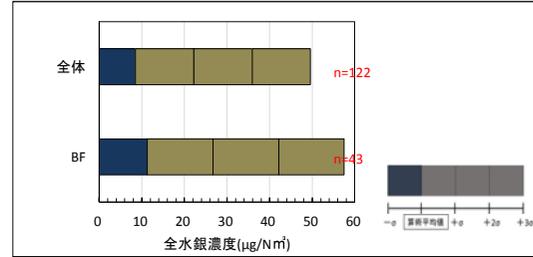
(2) Ac+BF



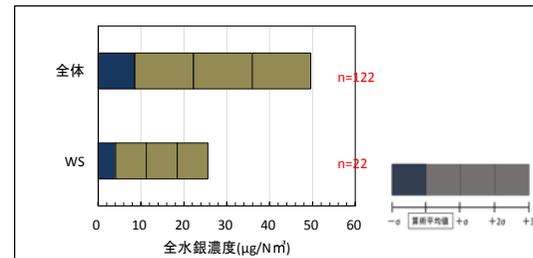
(3) Ac+WS: 1施設のためのため、標準偏差は算出できず。



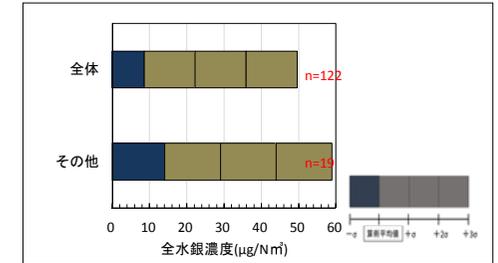
(5) BF



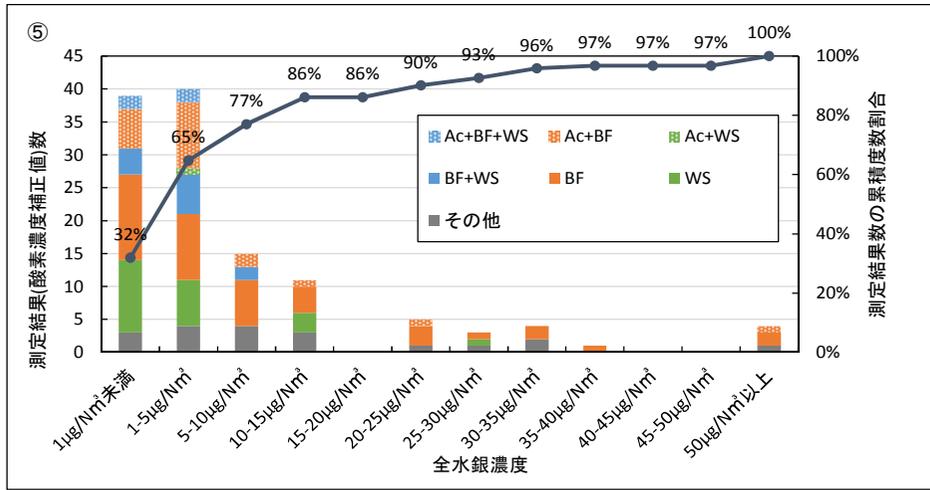
(6) WS



(7) その他



① 廃棄物焼却炉（廃油専焼炉並びに水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱うものを除く。）
 <3> 環境省法のみ・施設の幾何平均



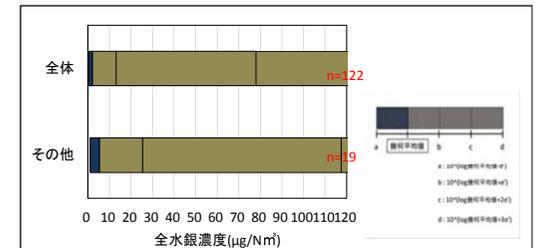
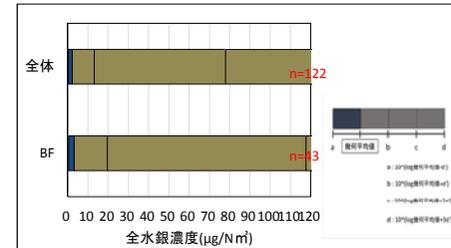
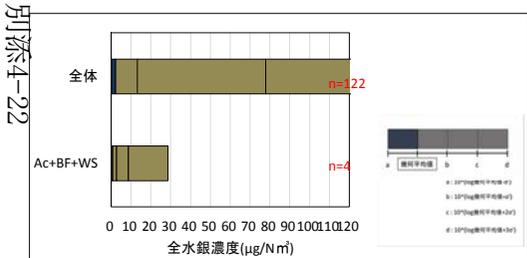
排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	幾何平均	対数標準偏差
Ac+BF+WS	4	1.0	3.2	0.1	0.8	3.3
Ac+BF	21	1.7	71	0.1	2.0	4.5
BF+WS	12	1.7	6.7	0.02	1.1	5.1
BF	43	3.5	61	0.1	3.3	6.0
WS	22	0.9	29	0.1	1.0	6.0
その他	19	7.3	52	0.3	5.5	4.6
全体	122	2.2	71	0.02	2.2	5.9

(1) Ac+BF+WS

(3) Ac+WS: 1施設のみのため、標準偏差は算出できず。

(5) BF

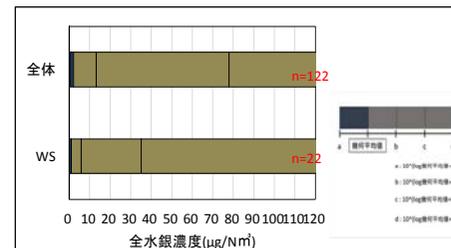
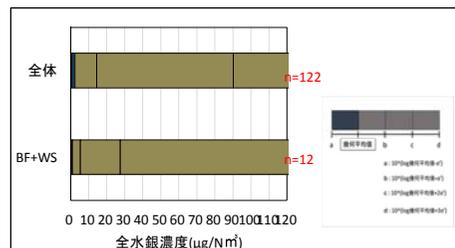
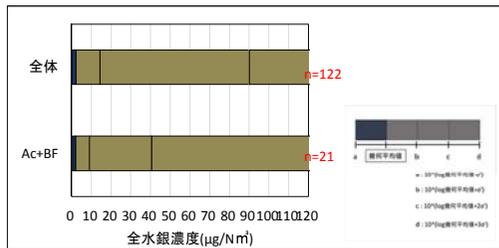
(7) その他



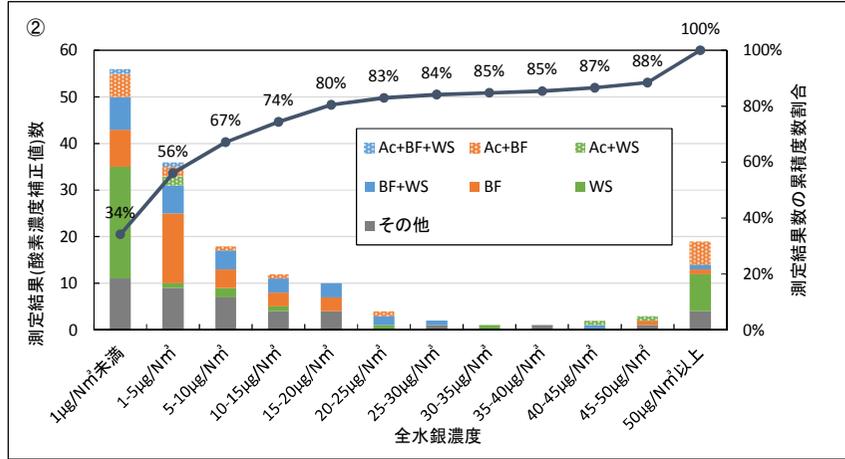
(2) Ac+BF

(4) BF+WS

(6) WS



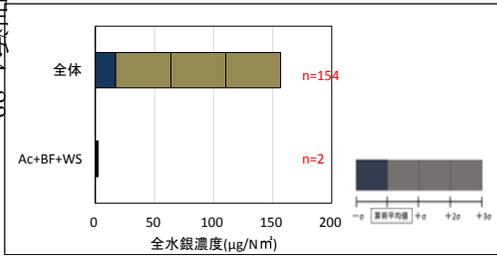
① 廃棄物焼却炉（廃油専焼炉並びに水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱うものを除く。）
 <4> 環境省法以外・データごと



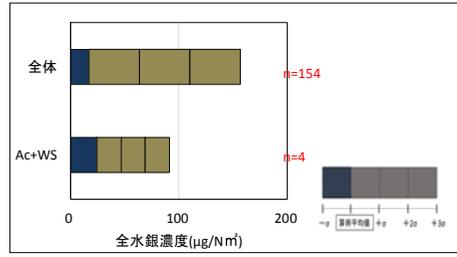
排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均	対数標準偏差
Ac+BF+WS	2	1	2	1	1	0	1.1	1.4
Ac+BF	10	1	24	0	4.7	7.4	1.2	6.7
Ac+WS	4	24	49	1	24.5	22.3	9.9	4.8
BF+WS	27	8	43	0	9.4	10.3	2.1	13.7
BF	35	2	51	0	7.1	11.5	1.5	11.4
WS	38	0	301	0	44.3	86.0	1.4	21.1
その他	38	4	48	0	8.1	10.5	2.8	5.9
全体	154	2	301	0	17.2	46.6	1.9	11.8

別添1-23

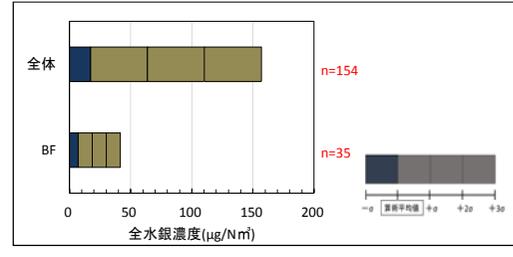
(1) Ac+BF+WS



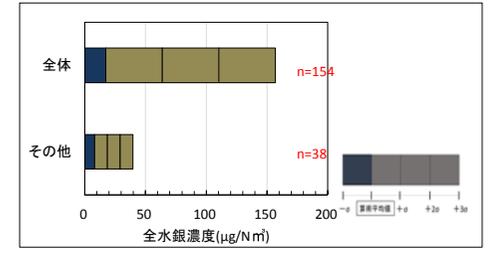
(3) Ac+WS



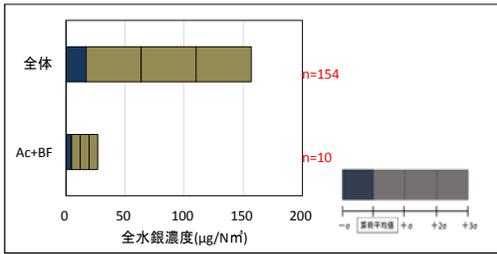
(5) BF



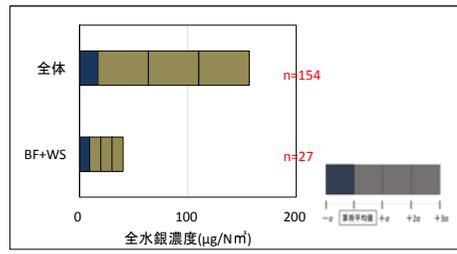
(7) その他



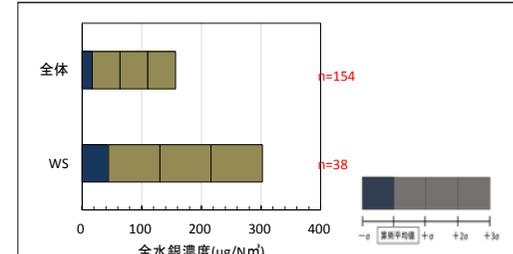
(2) Ac+BF



(4) BF+WS



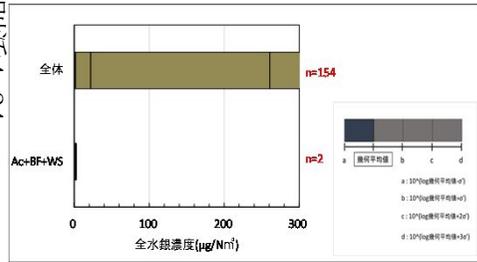
(6) WS



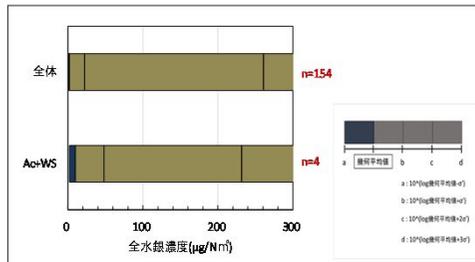
① 廃棄物焼却炉（廃油専焼炉並びに水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱うものを除く。）
 <4> 環境省法以外・データごと（対数標準偏差）

別添4-24

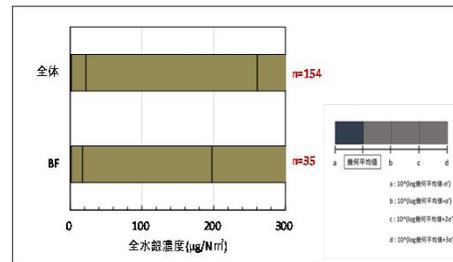
(1) Ac+BF+WS



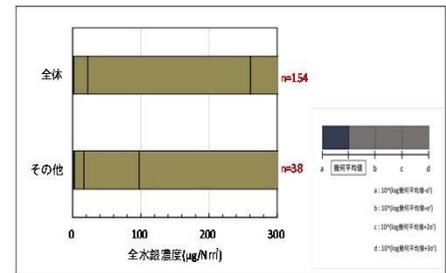
(3) Ac+WS



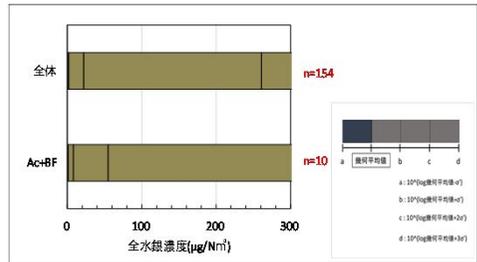
(5) BF



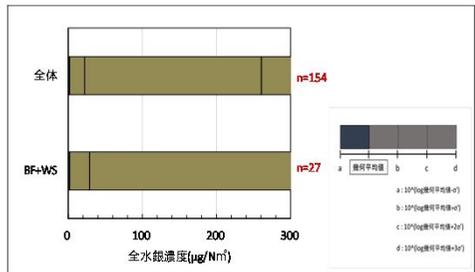
(7) その他



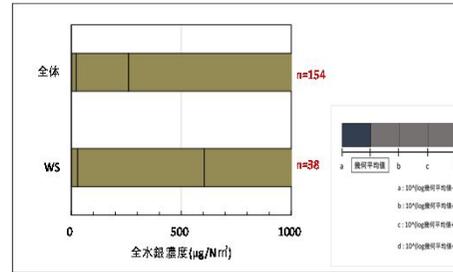
(2) Ac+BF



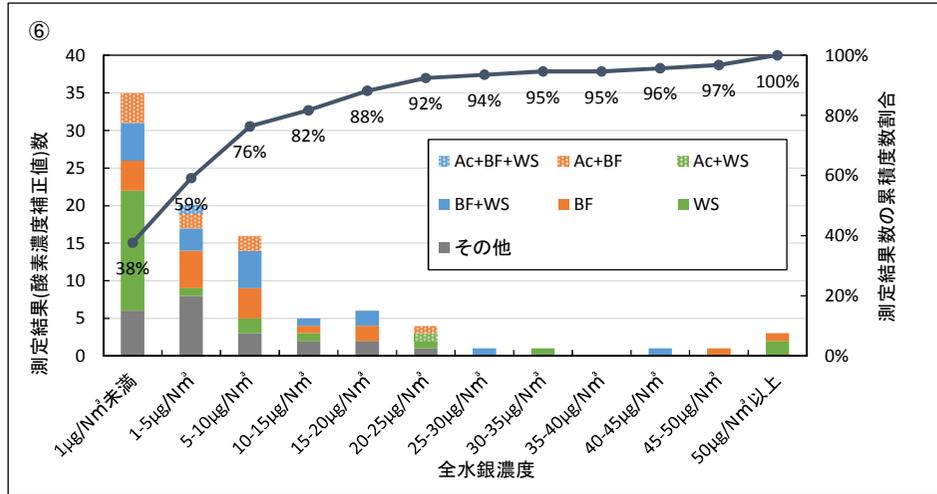
(4) BF+WS



(6) WS



① 廃棄物焼却炉（廃油専焼炉並びに水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱うものを除く。）
 <5> 環境省法以外・施設の算術平均



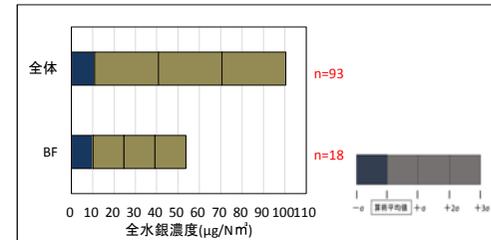
排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
Ac+BF	9	1.3	24	0.4	4.6	7.2
BF+WS	18	6.5	43	0.01	9.2	11
BF	18	4.8	51	0.01	10	15
WS	24	0.4	210	0.04	20	55
その他	22	3.1	24	0.04	5.7	6.6
全体	93	1.8	210	0.01	11	30

別添4-25

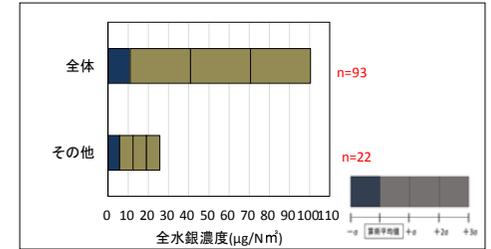
(1) Ac+BF+WS: 1施設のためのため、標準偏差は算出できず。

(3) Ac+WS: 1施設のためのため、標準偏差は算出できず。

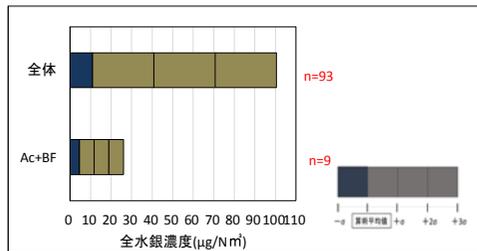
(5) BF



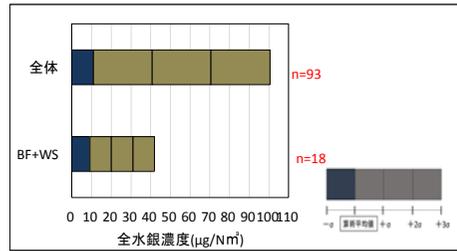
(7) その他



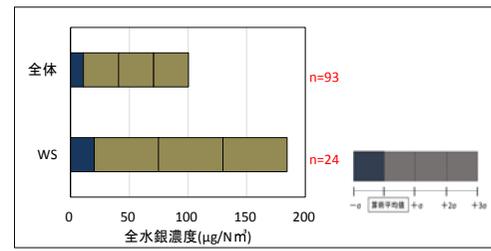
(2) Ac+BF



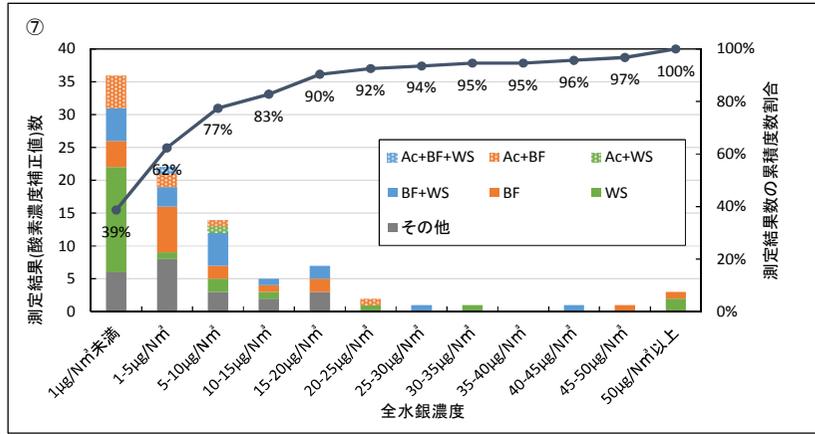
(4) BF+WS



(6) WS



① 廃棄物焼却炉(廃油専焼炉並びに水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱うものを除く。)
 <6> 環境省法以外・施設の幾何平均



排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
Ac+BF	9	0.8	24	0.4	1.4	3.5
BF+WS	18	5.5	43	0.01	2.1	12
BF	18	2.5	51	0.01	2.0	11
WS	24	0.3	200	0.04	0.9	12
その他	22	3.1	19	0.04	1.9	6.0
全体	93	1.8	200	0.01	1.6	9.3

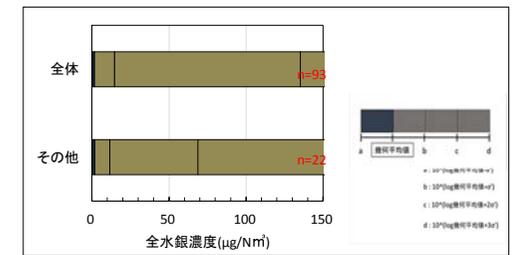
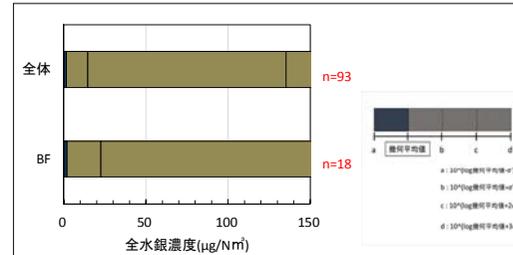
(1) Ac+BF+WS: 1施設のためのため、標準偏差は算出できず。

(3) Ac+WS: 1施設のためのため、標準偏差は算出できず。

(5) BF

(7) その他

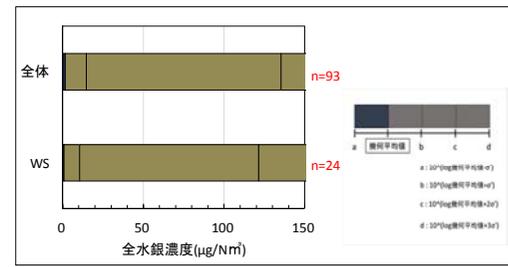
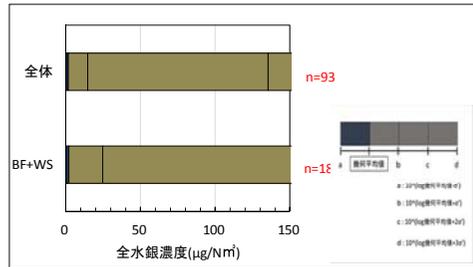
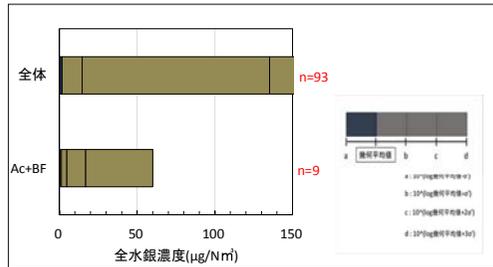
別添4-26



(2) Ac+BF

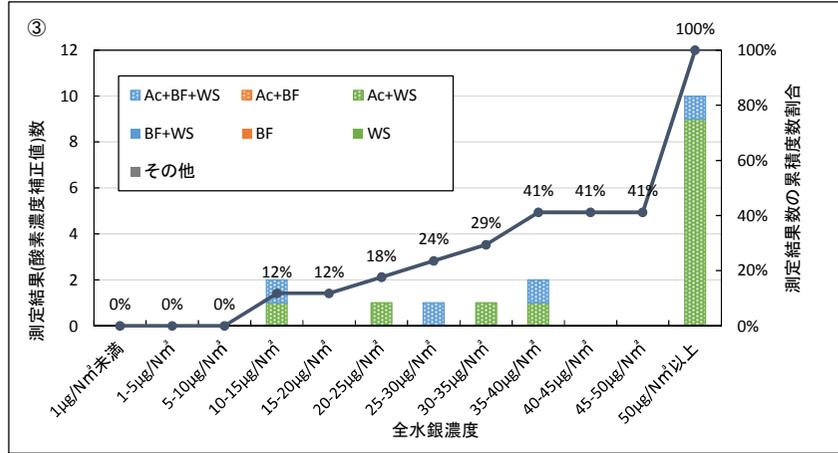
(4) BF+WS

(6) WS



②水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱う廃棄物焼却炉

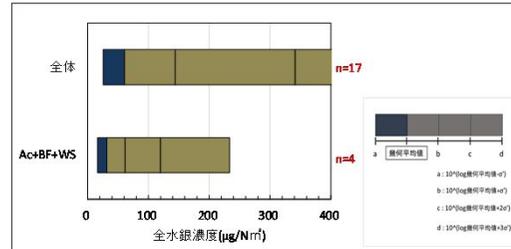
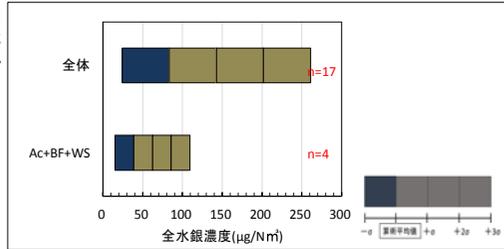
<4>環境省法以外・データごと



排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均	対数標準偏差
Ac+BF+WS	4	34	76	12	39	24	31.6	1.9
Ac+WS	13	88	196	15	97.3	60.0	74.3	2.3
全体	17	78	196	12	83.5	59.2	60.8	2.4

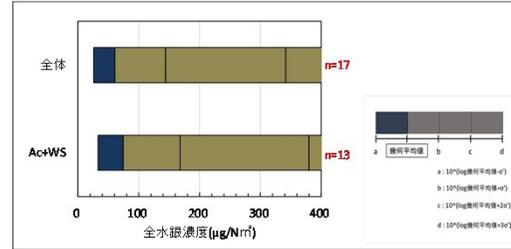
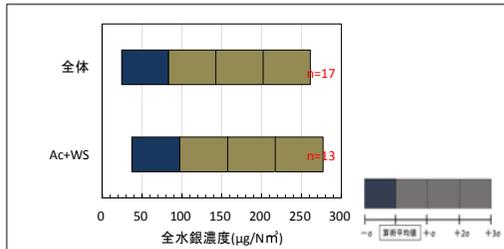
(1) Ac+BF+WS

別添4-27



(2) Ac+BF: 該当なし

(3) Ac+WS



(4) BF+WS: 該当なし

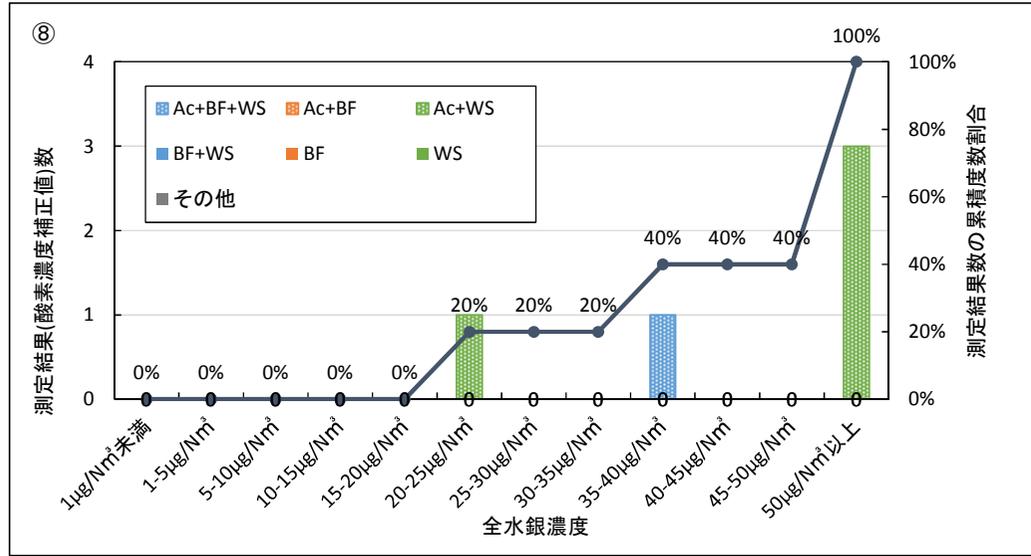
(5) BF: 該当なし

(6) WS: 該当なし

(7) その他: なし

②水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱う廃棄物焼却炉

<5> 環境省法以外・施設の算術平均



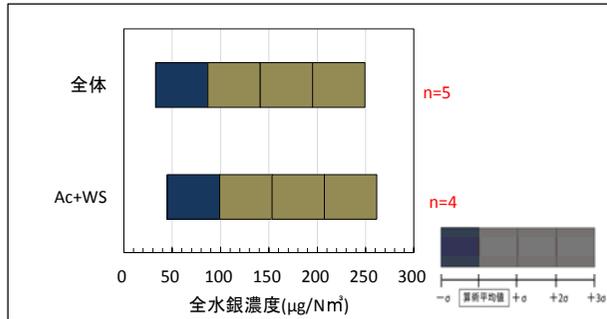
排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
Ac+WS	4	100	170	24	99	54
全体	5	75	170	24	87	54

別添1-28

1) Ac+BF+WS: 1施設のためのため、標準偏差は算出できず。
(当該施設の算術平均値は38.8 µg/Nm³であった。)

(2) Ac+BF: 該当なし

(3) Ac+WS



(4) BF+WS: 該当なし

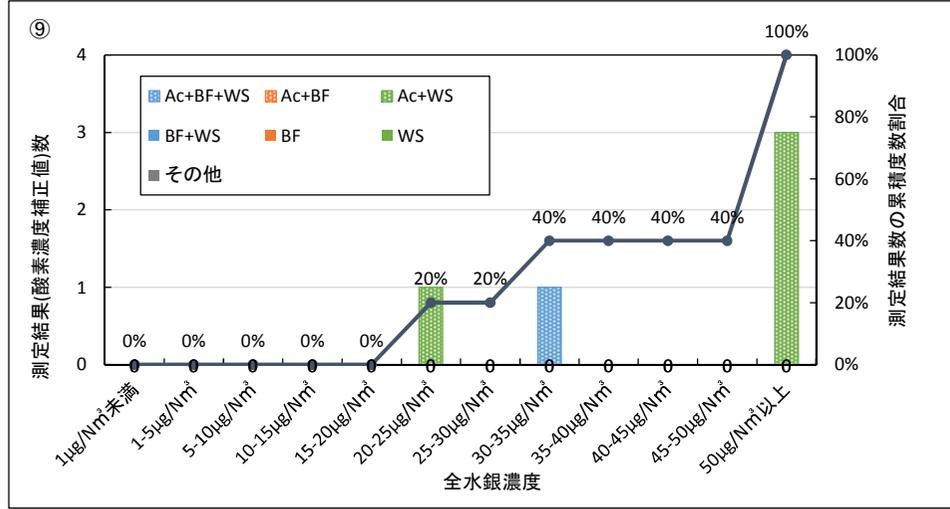
(5) BF: 該当なし

(6) WS: 該当なし

(7) その他: なし

②水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱う廃棄物焼却炉

<6>環境省法以外・施設の幾何平均



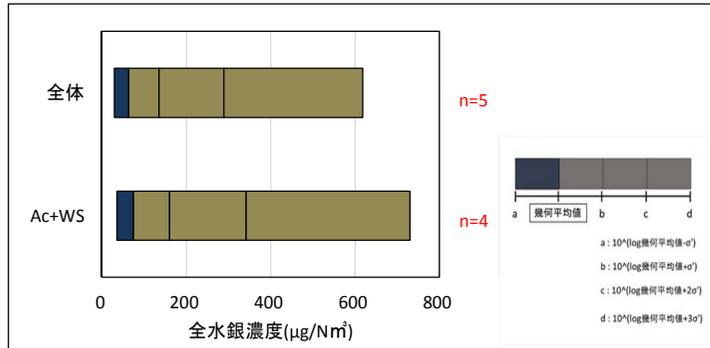
排ガス処理装置の組合せ	データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
Ac+WS	4	93	162	23	75	2.1
全体	5	69	162	23	63	2.1

別添1-29

(1) Ac+BF+WS: 1施設のためのため、対数標準偏差は算出できず。
(当該施設の幾何平均値は31.6 µg/Nm³であった。)

(2) Ac+BF: 該当なし

(3) Ac+WS



(4) BF+WS: 該当なし

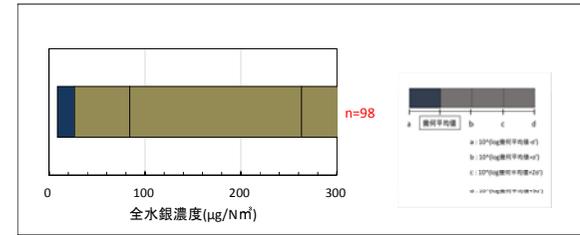
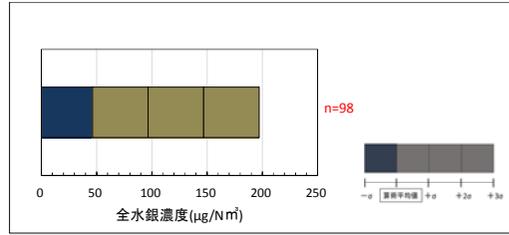
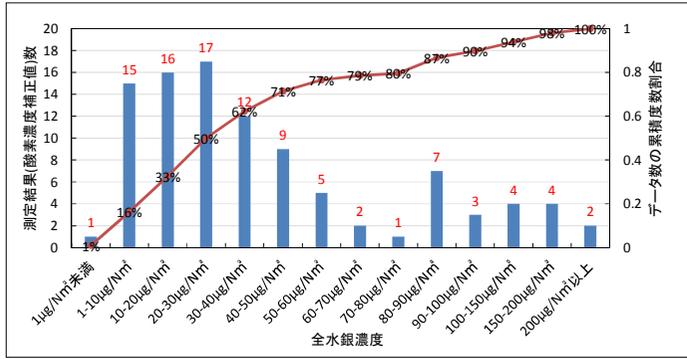
(5) BF: 該当なし

(6) WS: 該当なし

(7) その他: なし

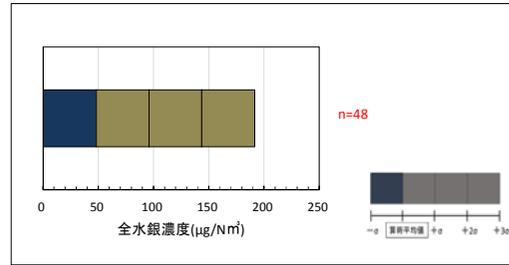
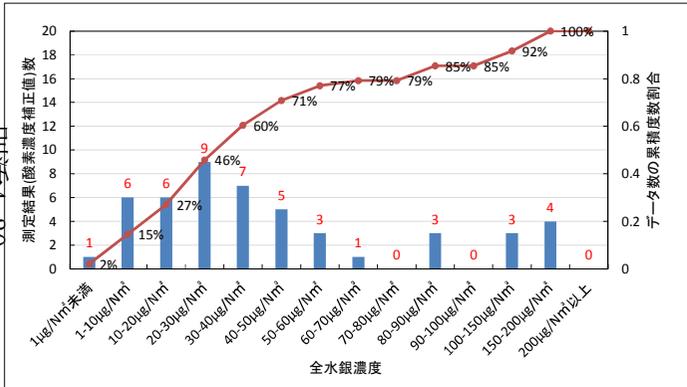
(5)セメントクリンカー製造設備

<1>環境省法のみ・データごと



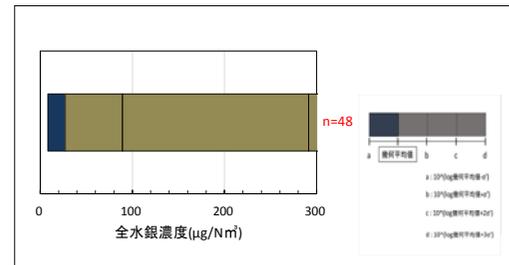
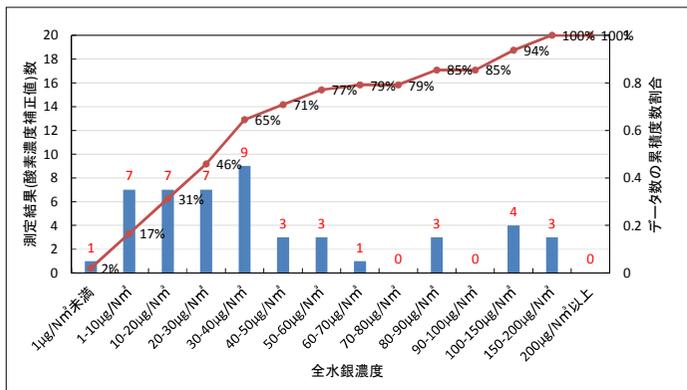
データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均	対数標準偏差
98	30	260	0.9	46	50	27	3.1

<2>環境省法のみ・施設の算術平均



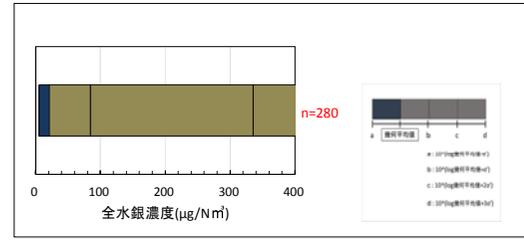
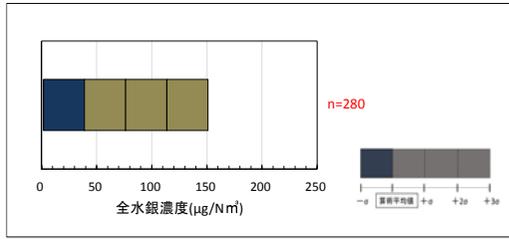
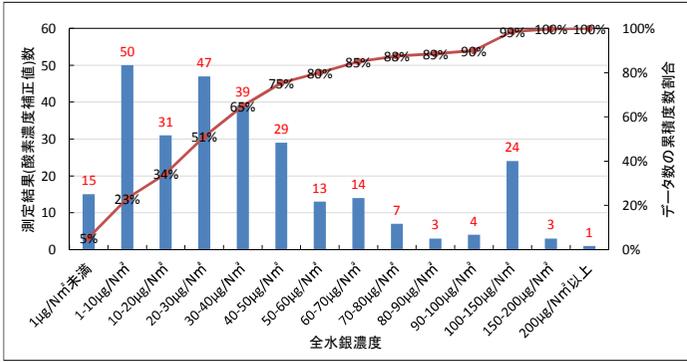
データ数 (施設数 と同じ)	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
48	31	200	0.9	48	48

<3>環境省法のみ・施設の幾何平均



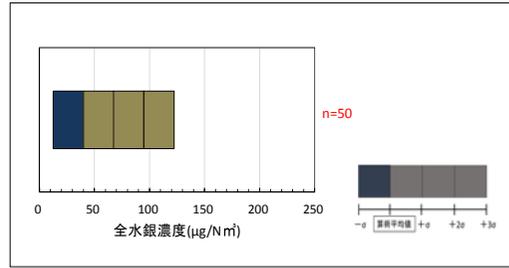
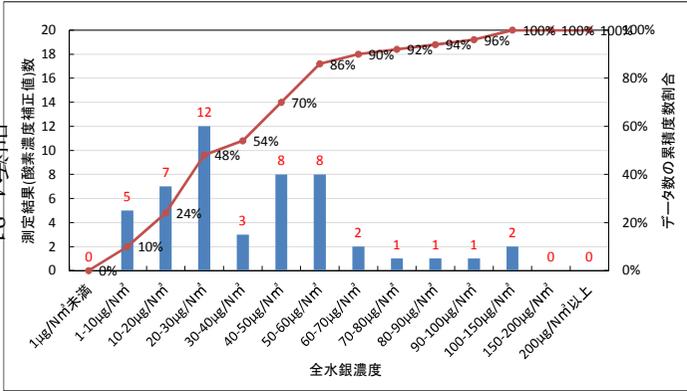
データ数 (施設数 と同じ)	中央値	最大値	最小値	幾何平均値	対数標準偏差
48	31	200	0.9	27	3.3

(5)セメントクリンカー製造設備
 <4>環境省法以外・データごと



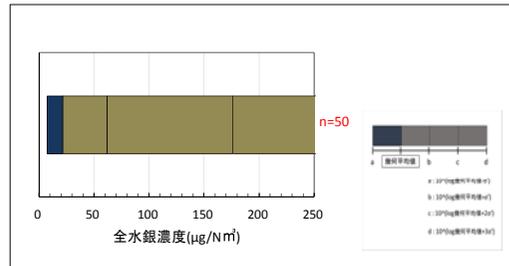
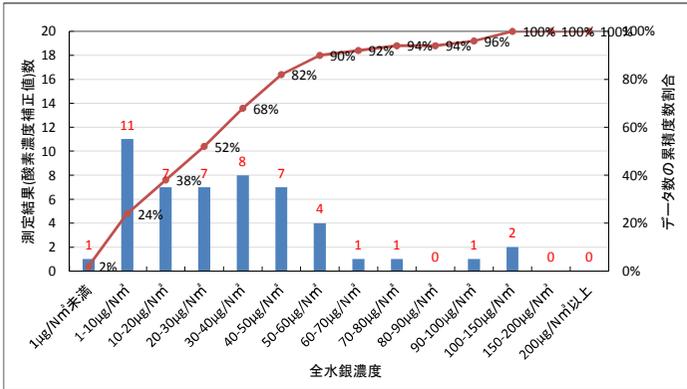
データ数	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差	幾何平均値	対数標準偏差
280	30	220	0.2	39	37	21	4.0

<5>環境省法以外・施設の算術平均



データ数 (施設数 と同じ)	中央値	最大値	最小値	算術平均値	標準偏差
50	39	130	2.5	40	27

<6>環境省法以外・施設の幾何平均



データ数 (施設数 と同じ)	中央値	最大値	最小値	幾何平均値	対数標準偏差
50	31	130	0.8	22	3.3

○ 同じ測定法による4つ以上のデータがある施設について、施設毎の幾何平均値及び算術平均値を求めた。

(1-1) 石炭燃焼ボイラー（小型石炭混焼ボイラーを除く。）のうち、同一施設において4データ以上の測定結果がある施設の水銀濃度

排ガス処理施設の 種類	測定法 の種類	施設数 (データ 数)	水銀濃度 の範囲 ($\mu\text{g}/\text{Nm}^3$)	施設毎の幾何平均 値の幾何平均値 ～幾何平均値+対 数標準偏差 (σ)	施設毎の算術 平均値の算術 平均値 ～算術平均値 +標準偏差 (σ)
脱硝設 備、除じん 設備及び脱硫設 備	環境省 法	3(16)	0.3～3.7	1.4～2.9	1.8～2.9
	環境省 法以外	28(411)	0.1～13	0.7～1.5	1.2～2.2
上記以外	環境省 法	1(5)	0.2～0.4	0.3	0.3
	環境省 法以外	5(60)	0.1～7.6	1.2～3.2	2.1～4.0
全施設	環境省 法	4(21)	0.2～3.7	0.9～2.4	1.4～2.6
	環境省 法以外	33(471)	0.1～13	0.8～1.7	1.4～2.6

(1-2) 小型石炭混焼ボイラーのうち、同一施設において4データ以上の測定結果がある施設の水銀濃度

排ガス処理施設の種類	測定法の種類	施設数 (データ数)	水銀濃度の範囲 ($\mu\text{g}/\text{Nm}^3$)	施設毎の幾何平均値の幾何平均値 ～幾何平均値+対数標準偏差(σ)	施設毎の算術平均値の算術平均値 ～算術平均値+標準偏差(σ)
脱硝設備、除じん設備及び脱硫設備	環境省法	5(26)	<0.1～16	0.6～4.1	2.9～6.8
	環境省法以外	1(6)	<0.1～0.8	0.2	0.2
上記以外	環境省法	4(21)	<0.1～6.3	0.6～2.1	1.4～2.7
	環境省法以外	2(11)	<0.3～6.2	1.5～1.7	2.4～2.8
全施設	環境省法	9(47)	<0.1～16	0.6～3.1	2.2～5.3
	環境省法以外	3(17)	<0.1～6.2	0.7～2.0	1.7～2.7

(2) 銅及び亜鉛一次施設のうち、同一施設において4データ以上の測定結果がある施設の水銀濃度

金属の種類	測定法の種類	施設数 (データ数)	水銀濃度の範囲 (µg/Nm ³)	施設毎の幾何平均値の幾何平均値 ～幾何平均値+対数標準偏差 (σ)	施設毎の算術平均値の算術平均値 ～算術平均値+標準偏差 (σ)
銅	環境省法	3(15)	<0.1~0.6	0.3~0.3	0.3~0.4
	環境省法以外	2(29)	<0.1~18	1.1~1.6	2.4~3.6
亜鉛	環境省法	4(20)	0.1~39	0.3~35	9.4~24
	環境省法以外	3(27)	0.4~150 うち、8データ ^(注) を除くと、 0.4~73	7.7~15 うち、8データ ^(注) を除くと、 7.3~13	19~28 うち、8データ ^(注) を除くと、 15~18

(注) 粒子状水銀の濃度が、ガス状水銀の濃度よりも高いデータ (2施設、8データ)

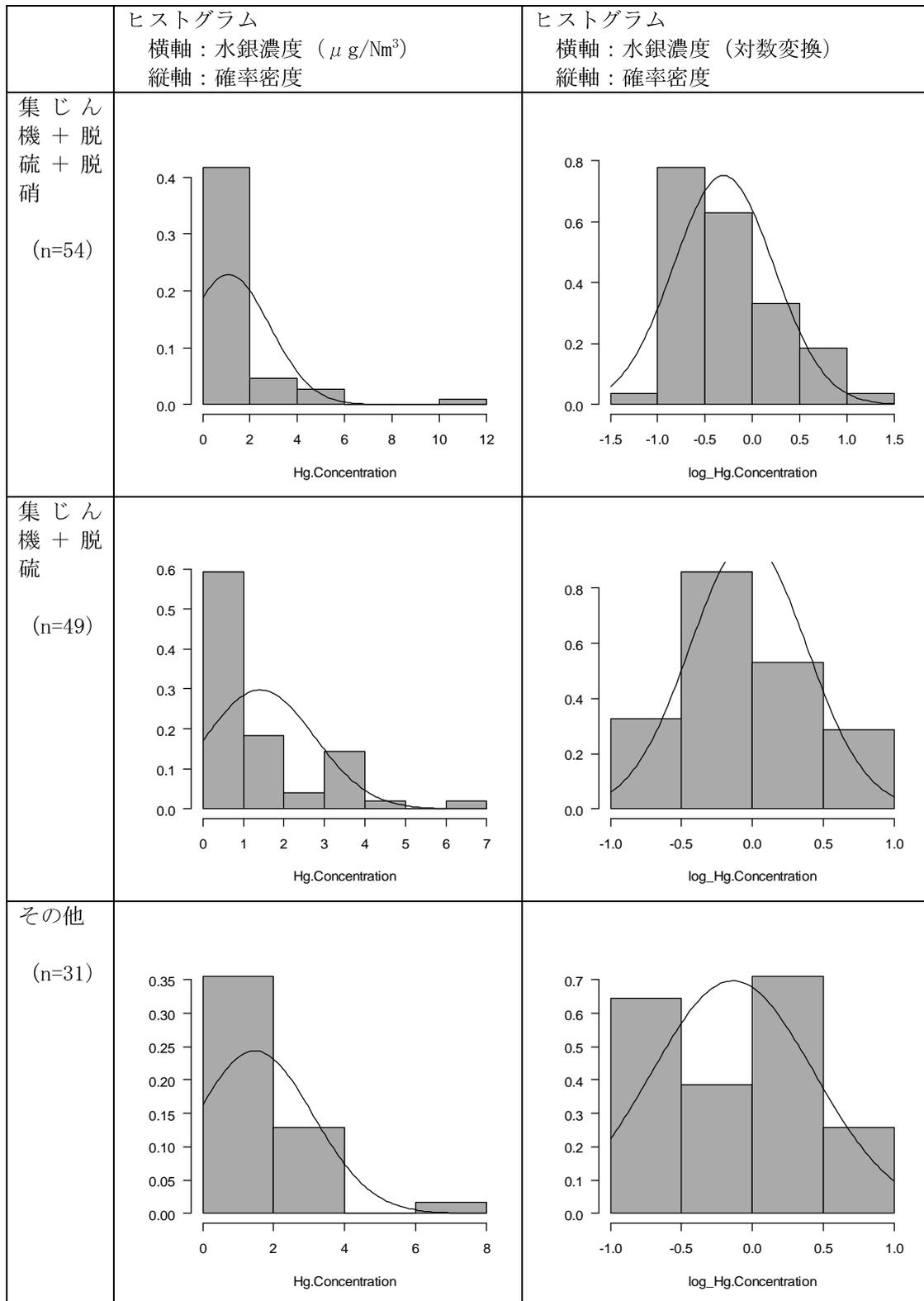
(3) 廃棄物焼却炉（水銀回収義務付け産業廃棄物及び水銀含有再生資源を取り扱う廃棄物焼却炉を除く。）のうち、同一施設において4データ以上の測定結果がある施設の水銀濃度

排ガス処理施設の種類	測定法の種類	施設数 (データ数)	水銀濃度の 範囲 ($\mu\text{g}/\text{Nm}^3$)	施設毎の幾何平均値の 幾何平均値 ～幾何平均値+対数標準偏差(σ)	施設毎の算術平均値の 算術平均値 ～算術平均値+標準偏差(σ)
バグフィルター及び活性炭処理又はスクラバー及び活性炭処理	環境省法	13(64)	<0.1～87	1.6～10	9.6～29
	環境省法以外	1(4)	1.4～49	9.9	25
バグフィルター又はスクラバー	環境省法	49(245)	<0.1～130	2.8～18	11～26
	環境省法以外	5(26)	<0.1～300	3.5～110	80～180
全体	環境省法	71(354)	<0.1～130	2.5～16	10～26
	環境省法以外	8(41)	<0.1～300	3.8～67	56～140

(4) セメントクリンカー製造施設のうち、同一施設において4データ以上の測定結果がある施設の水銀濃度

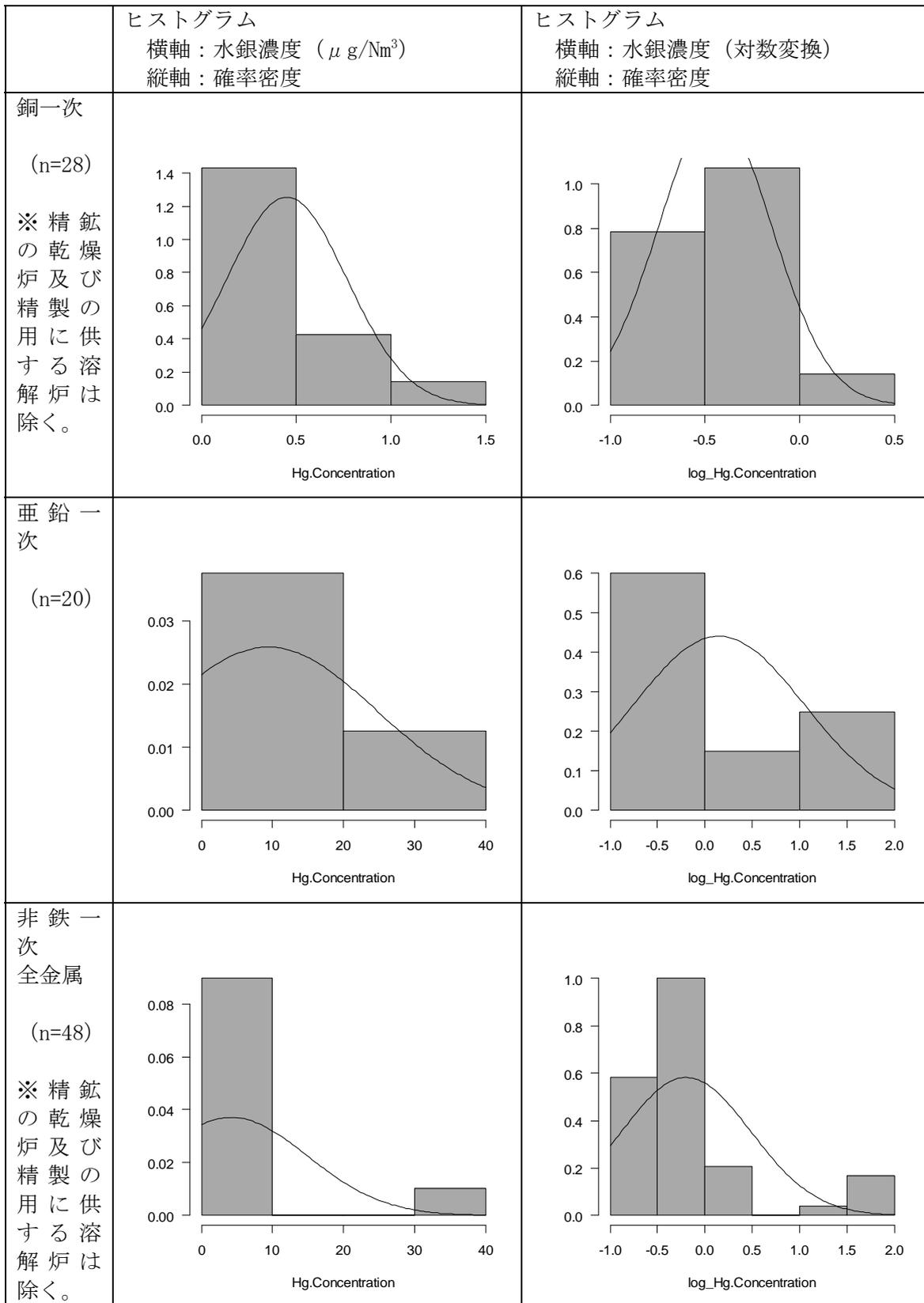
石灰石中の水銀含有量	測定法の種類	施設数 (データ数)	水銀濃度の範囲 ($\mu\text{g}/\text{Nm}^3$)	施設毎の幾何平均値の幾何平均値 ～幾何平均値+対数標準偏差(σ)	施設毎の算術平均値の算術平均値 ～算術平均値+標準偏差(σ)
0.05mg/kg未満	環境省法	5(29)	2.8～100	15～35	24～36
	環境省法以外	32(198)	0.2～220	15～42	30～46
0.05mg/kg以上	環境省法	5(30)	10～260	46～96	67～120
	環境省法以外	13(74)	1.4～200	43～84	59～89
全体	環境省法	10(59)	2.8～260	26～69	45～87
	環境省法以外	45(272)	0.2～220	21～58	38～63

○石炭ボイラー



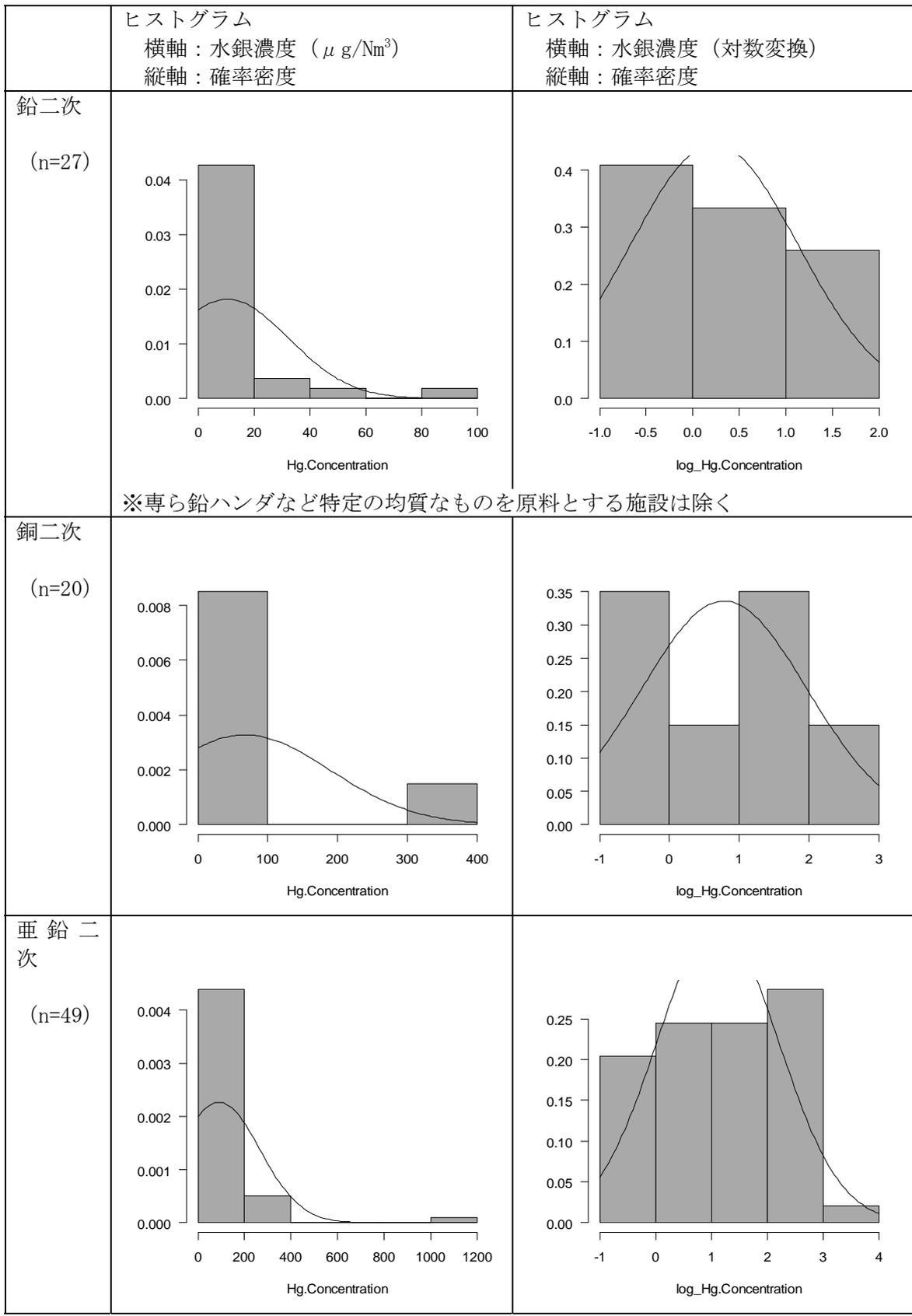
図III-5-1 排ガス中の水銀濃度 (全水銀) のヒストグラム (石炭ボイラー)

○非鉄一次施設

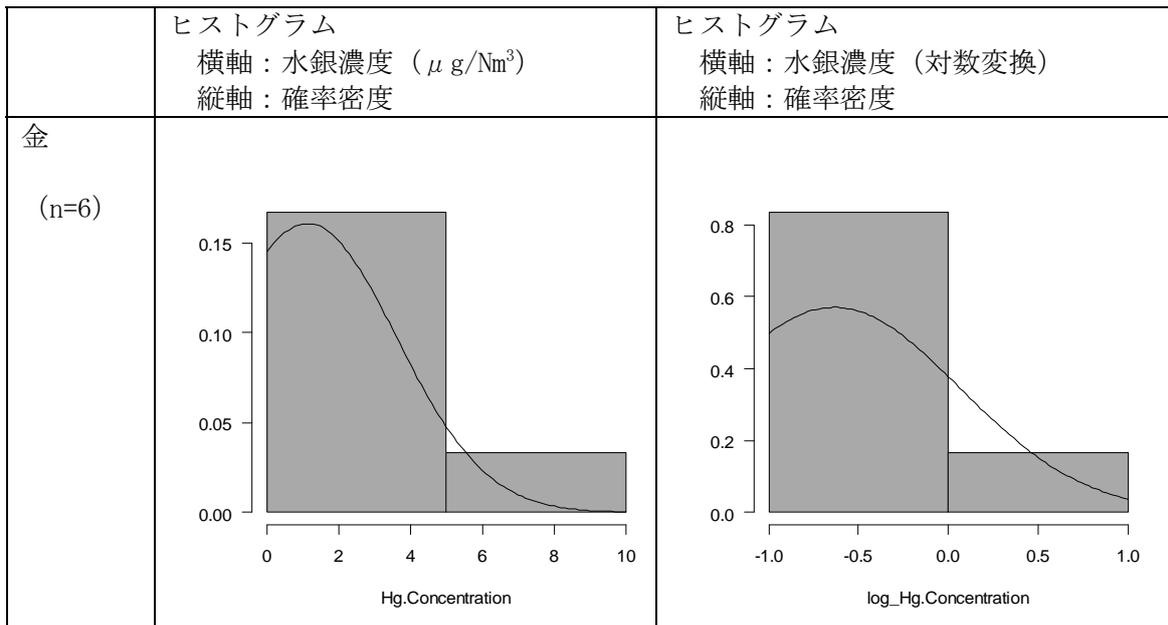


図Ⅲ-5-2 排ガス中の水銀濃度（全水銀）のヒストグラム（非鉄一次施設）

○非鉄二次施設

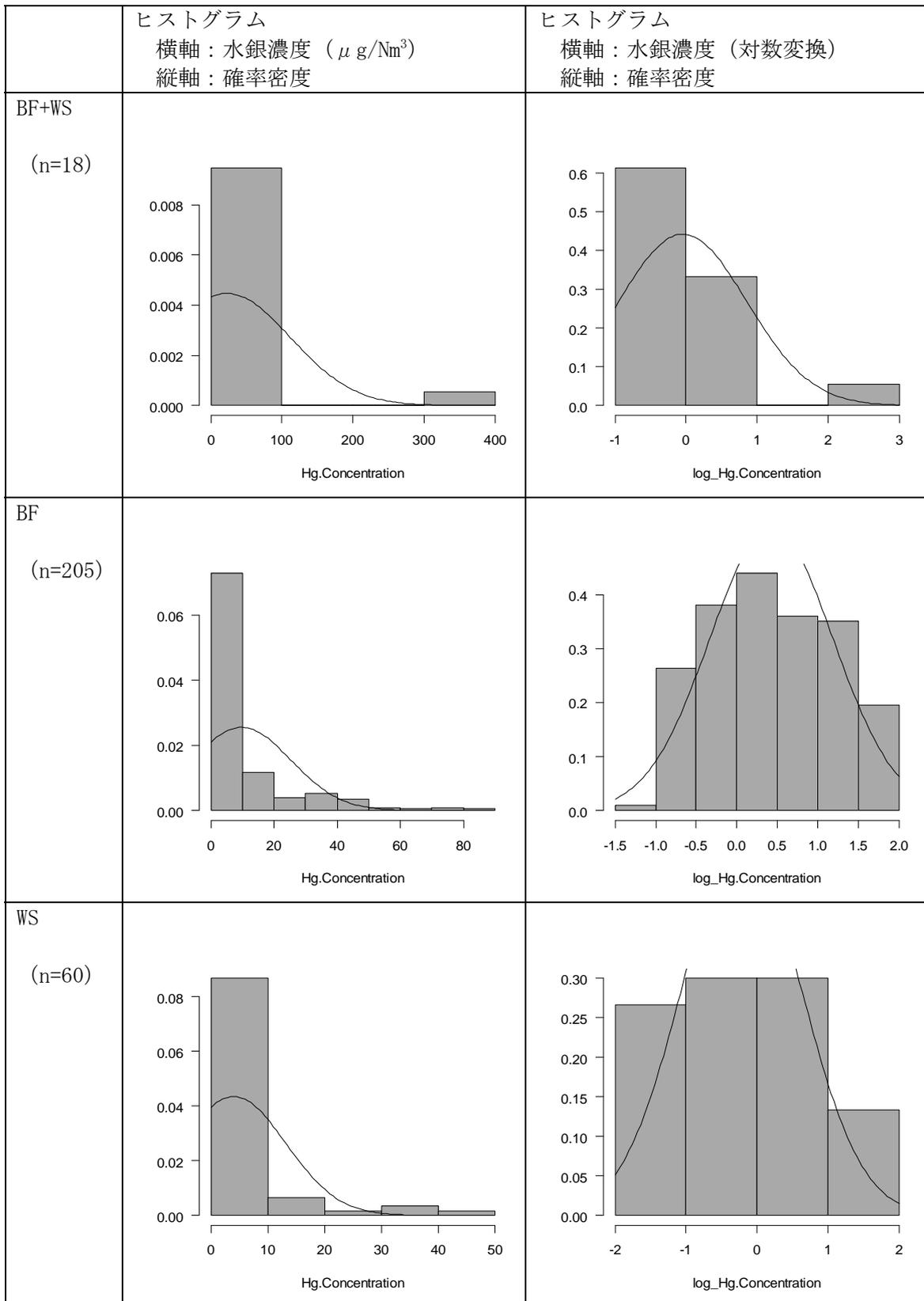


図Ⅲ-5-3 排ガス中の水銀濃度 (全水銀) のヒストグラム (非鉄二次施設) (1/2)



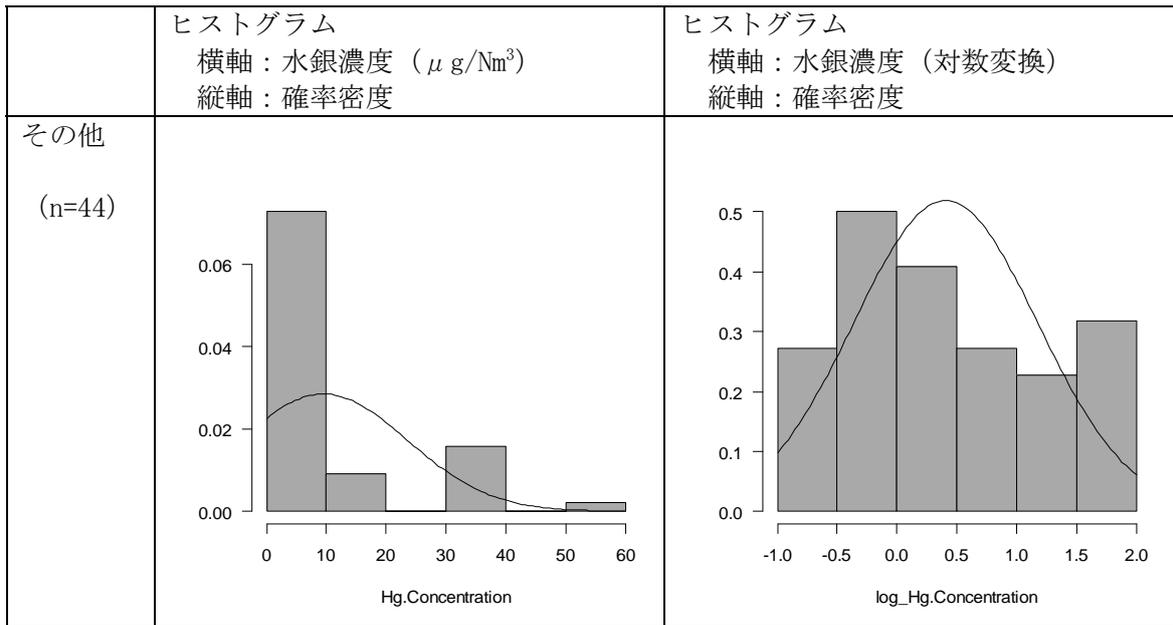
図Ⅲ-2-3 排ガス中の水銀濃度（全水銀）のヒストグラム（非鉄二次施設）（2/2）

○産業廃棄物焼却炉



※廃油専焼は除く。

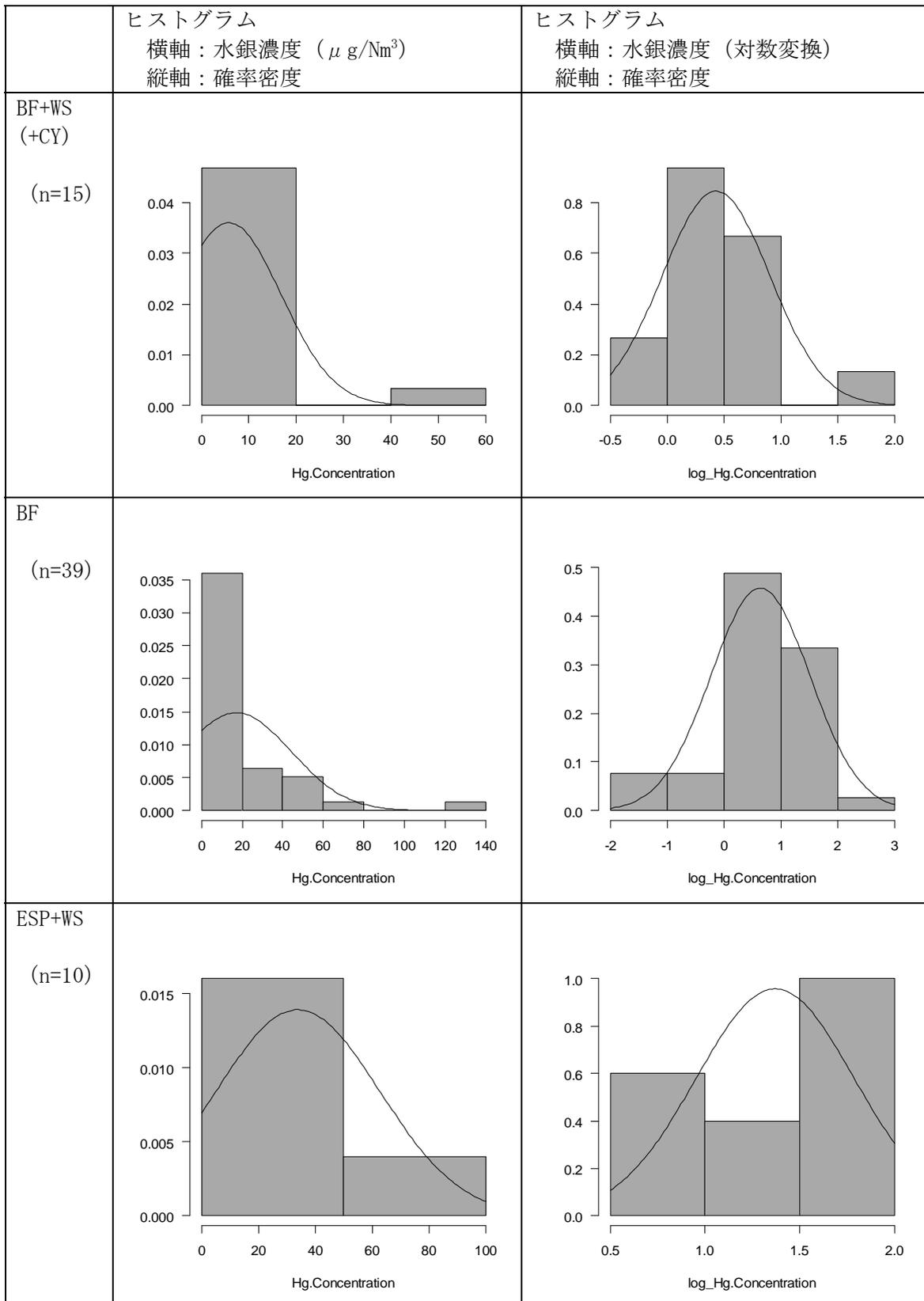
図Ⅲ-2-4 排ガス中の水銀濃度 (全水銀) のヒストグラム (産業廃棄物焼却炉) (1/2)



※廃油専焼は除く。

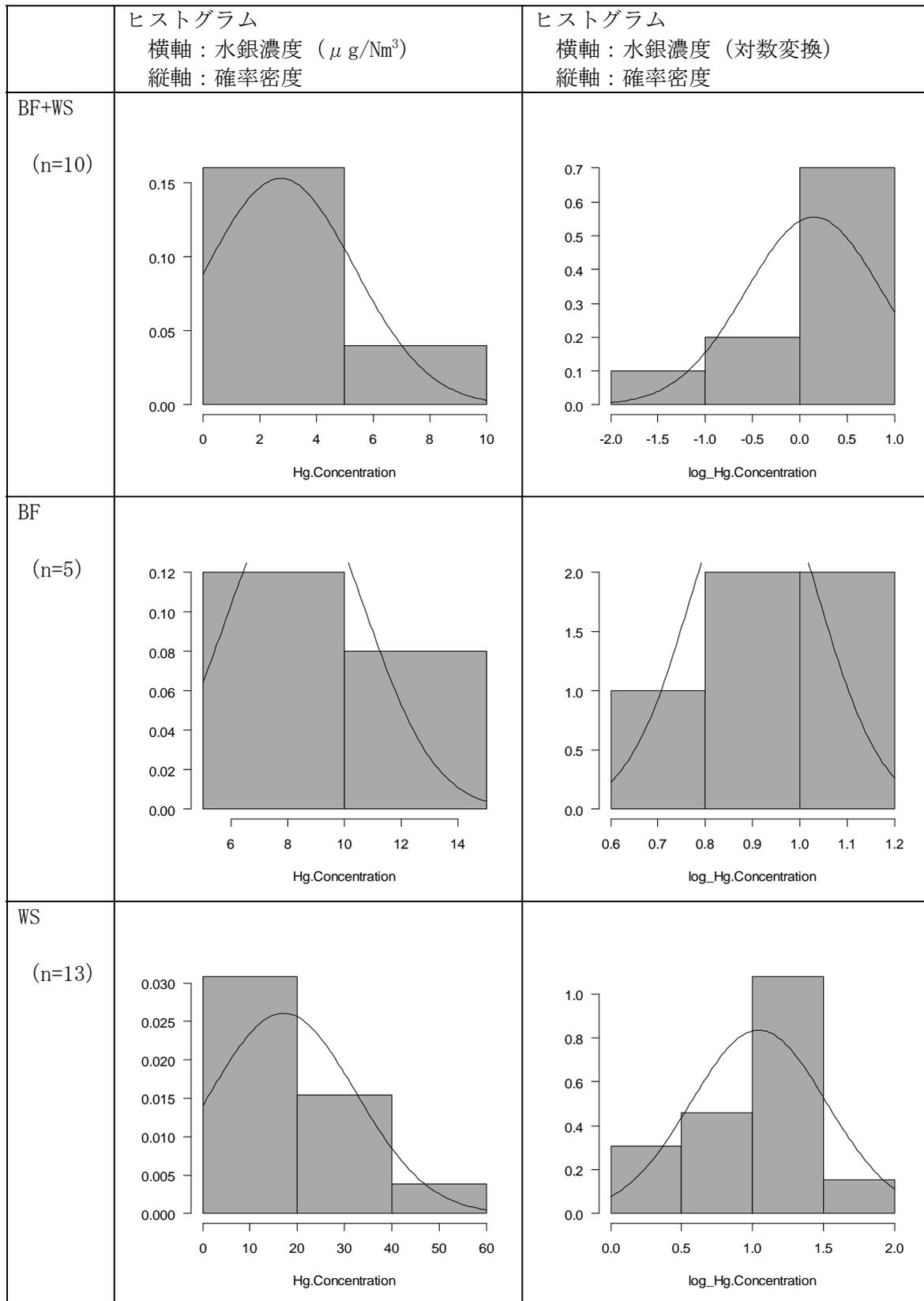
図Ⅲ-2-4 排ガス中の水銀濃度（全水銀）のヒストグラム（産業廃棄物焼却炉）（2/2）

○一般廃棄物焼却炉

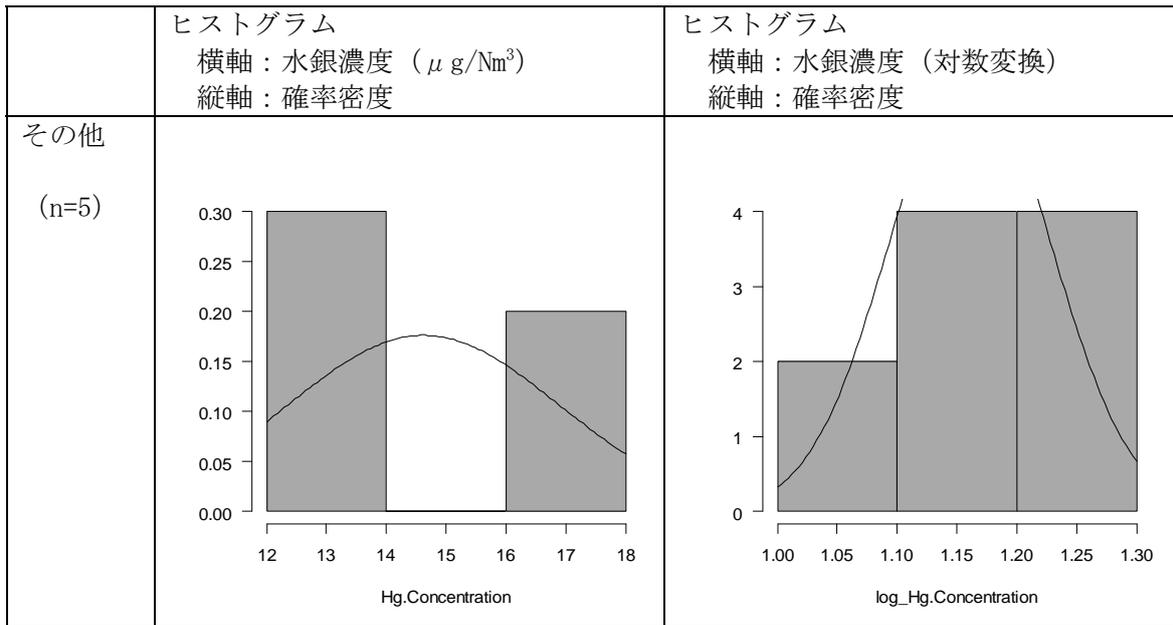


図Ⅲ-2-5 排ガス中の水銀濃度（全水銀）のヒストグラム（一般廃棄物焼却炉）

○下水汚泥焼却炉

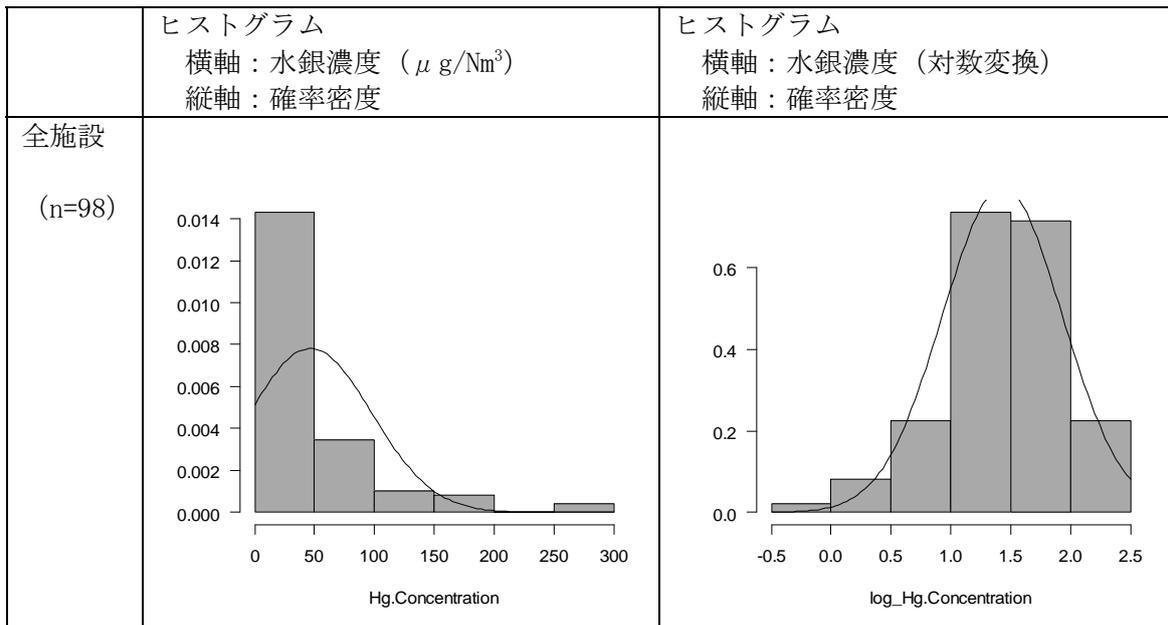


図Ⅲ-2-6 排ガス中の水銀濃度（全水銀）のヒストグラム（下水汚泥焼却炉）（1/2）



図Ⅲ-2-6 排ガス中の水銀濃度（全水銀）のヒストグラム（下水汚泥焼却炉）（2/2）

○セメント製造施設



図Ⅲ-2-7 排ガス中の水銀濃度（全水銀）のヒストグラム（セメント製造施設）